

各位

米子市総務部契約検査課

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	市道前地14号線改良工事		
	工事場所	米子市東福原四丁目地内	工期	契約日から 令和4年3月11日まで
契約条項を示す場所	米子市総務部契約検査課			
担当課	道路整備課			
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和3年9月28日 午前9時40分 本庁舎202会議室 開札		
契約保証に関する事項	<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結</p>			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 開札前天然地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする。 			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。 			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 工事設計図書 別紙のとおり 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。 			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥35,580,600		
最低制限価格		(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1		

工 事 設 計 書

令和3年度	工 事 名	市 道 前 地 1 4 号 線 改 良 工 事				
工 事 概 要		部 長	課 長	担当課長補佐	審 査	設 計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日から令和4年3月11日まで					
工 事 場 所	米子市 東福原四丁目 地内					
工 事 概 要	施工延長 L=18.6m					
	道路土工	一式	道路附属施設工	一式		
	擁壁工	一式	構造物撤去工	一式		
	カルバート工	一式	仮設工	一式		
	舗装工	一式				
	排水構造物工	一式				
	縁石工	一式				
	区画線工	一式				

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る特記仕様書

1 目的・主旨

本特記仕様書は、工事及び業務（以下「工事等」という。）における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な事項を定めたものである。受注者は本特記仕様書に従って感染拡大防止に取り組むとともに、感染者等が確認された場合には発注者に速やかに報告するなど、感染拡大防止に向けて適切に対応すること。

2 感染拡大防止に向けた取組

(1) 現場等における感染拡大防止対策

次の感染拡大防止対策を徹底すること。

- ① 工事の現場等においては、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い、うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、発熱症状がみられる者の休暇の取得など、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。
- ② 元請事業者をはじめ、下請事業者や技能者など、施工に携わるそれぞれの立場において、極力、三つの密を回避する対策やその影響を最大限軽減するための行動をとること。特に、建設現場における朝礼・点呼や現場事務所などにおける各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所などでの食事・休憩等、現場で多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業員と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、感染防止対策に取り組むこと。また、別紙の「3つの密を避けるための手引き」を全ての作業従事者に周知するとともに、現場事務所等で掲示（掲示は工事のみ）を行い、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すこと。
- ③ 作業従事者（下請事業者含む）が、鳥取県の指定する感染流行嚴重警戒地域（V）、感染流行警戒地域（VI）から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する前の14日間はやむを得ない場合を除き外出を自粛し、その後にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。また、感染流行嚴重警戒地域（V）、感染流行警戒地域（IV）の指定が無い場合においても、緊急事態宣言区域及びまん延防止等重点措置区域から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する直前にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。なお、PCR検査実施後は、やむを得ない場合を除き外出を自粛すること。外出自粛中の行動履歴及びPCR検査結果については、確認することのできる書類を転入前に監督員等に提出すること。このPCR検査に要する費用については、感染防止対策に係る経費として設計変更の対象とするため、事前に監督員等に協議すること。

(2) 県外製作工場での監督員等の立会に検査（出来形・品質）

県外の製作工場における監督員等の立会による検査は行わないこととする。なお、受注者は自主検査を行い、検査結果を監督員に提出し、監督員は書面で検査結果の確認を行うこととする。

(3) 工事等の書類の提出及び受発注者間の打合せ

書類の提出及び受発注者間の打合せは次のとおりとする。

① 書類の提出について

ア 書面による指示、承諾、協議、提出、提示、報告及び通知は、やむを得ない場合及び契約関係書類を除き電子メールにより提出することとする。

※契約関係書類：契約書、現場代理人選任（変更）通知書、主任技術者等（変更）選任通知書、工程表、完成通知書、請求書、工事出来形部分等確認願

イ 押印書類は押印後にスキャンし、PDFに電子化したうえで電子メールにより送付する。

受理、承諾等の押印後は、押印後の書類を電子化し相手方に電子メールにより送付する。

ウ 発注者又は受注者の環境、添付書類が多く電子化することが困難な書類など、電子メー

ルによる送付が困難な場合は、事前に監督職員と協議を行うこと。

② 受発注者間の打合せ

ア 打合せは、事前に電子メールなどにより打合せに必要な書類を提出したうえで、WEB会議システム、電話、情報共有システム等を活用し、やむを得ない場合、現場立会を除き、対面による打合せは行わないこととする。

イ やむを得ず対面による打合せを行う場合、現場立会を行う場合は、以下の点に留意すること。

- ・①密閉空間、②密集場所、③密接場面の3つの条件を避けること。
- ・最小限の人数で実施するよう双方で働きかけを行う。
- ・マスク着用を推奨する等、感染予防を徹底する。
- ・打合せ等に参加した全員の氏名を受発注者双方で記録すること。

3 感染拡大防止対策に係る経費の設計変更

追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書(又は変更業務計画書)を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

4 感染等が確認された場合の対応

新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合には、次のとおり対応すること。

(1) 工事等の関係者がPCR検査を受けた場合(検査結果が判明するまでの対応)

① 該当者が受注者側(現場代理人、主任技術者、監理技術者、照査技術者、担当技術者及び作業員(下請けを含む))の場合

ア 受注者は、速やかに発注者に報告する。

イ 発注者は、必要な安全対策を実施した上で即座に現場作業を停止させるとともに、全ての作業員を自宅待機とするよう受注者に要請する。(工事の場合)

② 該当者が発注者側(各監督員、調査職員及び監督補助員)の場合

ア 発注者は、速やかに受注者に連絡するとともに、該当者との濃厚接触者について自宅待機とするよう要請する。

イ 受注者は、濃厚接触者の有無について確認し、発注者に報告する。

(2) 工事等の関係者がPCR検査で陽性と確認された場合

① 該当者が受注者側の場合

ア 工事等を一時中止する。(中止期間は受発注者協議の上決定)

② 該当者が発注者側の場合

ア 受発注者で協議し、必要に応じて工事等を一時中止とする。(中止期間は受発注者協議の上決定)

5 新型コロナウイルス感染症に係る工事等の一時中止措置等について

新型コロナウイルス感染症の罹患や学校の臨時休業等の感染拡大防止措置に伴い技術者等が確保できない場合、また、これらにより資機材等が調達できないなどの事情で現場の施工を継続することが困難となった場合のほか、受注者から一時中止や工期又は履行期間の延長(以下「一時中止等」という。)の申出があった場合においては、一時中止等を希望する期間のほか、受注者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組状況、地方公共団体からの活動自粛要請等の事情を個別に確認した上で、必要があると認められるときは、工期の見直し及びこれに伴い必要となる請負代金額の変更、一時中止の対応等、適切な措置を行う。

6 下請負人への配慮及び元請負人と下請負人との間の取引の適正化

下請契約においても、工期の見直しや一時中止の措置等を適切に講じるとともに、請負代金の設定及び適切な代金の支払など、元請負人と下請負人との間の取引の適正化のより一層の徹底に努めること。

3つの密を 避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、**「3つの密(密閉・密集・密接)」**を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り**「ゼロ密」**を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

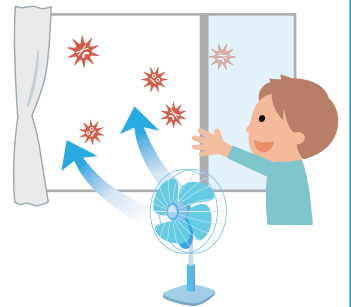


①「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を!

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」というものではありません。カギは「換気の程度」です。WHOも、空気感染を起こす「結核・はしかの拡散」と「換気回数の少なさ」の関連を認めています。

窓がある場合

- ・ 風の流れることができるよう、**2方向の窓を、1回、数分間程度、全開**にしましょう。換気回数は**毎時2回以上**確保しましょう。
- ・ 窓が1つしかない場合でも、入口のドアを開ければ、窓とドアの間に空気が流れます。扇風機や換気扇を併用したり工夫すれば、換気の効果はさらに上がります。



機械換気がある場合

- ・ 窓がない施設でも、建物の施設管理者は、法令により感染症を防止するために合理的な換気量を保つような維持管理に努めるよう定められています。
注)ビル管理法により、不特定多数の方が利用する施設では、空気環境の調整により、一人当たり換気量(毎時約30m³)を確保するよう努めなければなりません。
- ・ したがって、地下や窓のない高所の施設であっても、換気設備(業務用エアコン等)によって換気されていることが通常のため、過剰に心配することはありません。
- ・ しかし油断は禁物です。換気量をさらに増やすことは予防に有効です。冷暖房効率は悪くなりますが、窓やドアを開けたり、換気設備の外気取入れ量を増やしましょう。また、一部屋当たりの人数を減らしましょう。
- ・ 通常の家用的エアコンは、空気を循環させるだけで、換気を行っていません。別途、換気を確保してください。また、一般的な空気清浄機は、通過する空気量が換気量に比べて少ないことから、新型コロナウイルス対策への効果は不明です。

乗り物の場合

- ・ 乗用車やトラックなどのエアコンでは、「内気循環モード」ではなく「**外気モード**」にしましょう。
- ・ 電車やバス等の公共交通機関でも、**窓開け**に協力しましょう。



②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう!

- 他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離（**2メートル以上**）を取りましょう。



- スーパーのレジなどで列に並んでいるとき、前の人に近づきすぎないように注意しましょう。

- 飲食店の座席では、**隣の人と一つ飛ばしに座る**と、距離を確保しやすいです。

また、真向かいに座らず、**互い違いに座る**のも有効です。

店舗の責任者は、椅子の数や配置を工夫して、十分な距離を保ちましょう。



- エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混みあっているときは、一本遅らせましょう。また、健康のためにも、階の上下には階段の利用に努めましょう。



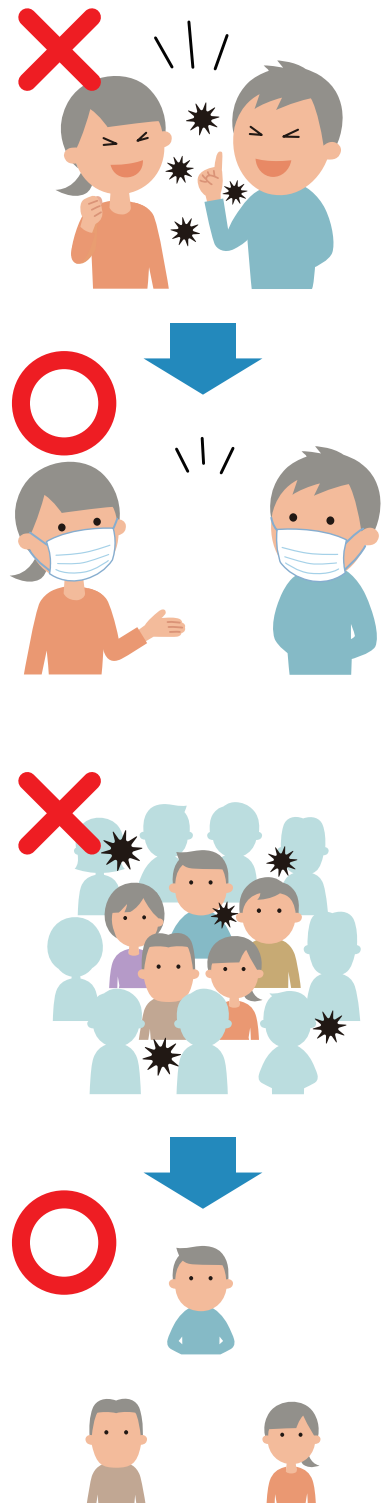
- 職場は、工夫してテレワークへ転換しましょう。導入に向けた支援策もあります。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#hatarakukata



③ 「密接」した会話や発声は、避けましょう!

- 密接した会話や発声は、ウイルスを含んだ飛沫を飛び散らせがちです。WHOは「5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛まつ(約3,000個)が飛ぶ」と報告しています。
- 対面での会議や面談が避けられない場合には、**十分な距離を保ち**、マスクを着用しましょう。
- エレベーターや電車の中などでは、距離が近づかざるを得ない場合があります。**会話や、携帯電話による通話を慎みましょう**。
- 飲食店では、マスクを外す時間が長くなりがちです。外している間に飛沫が飛ぶことを抑えるには、例えば多人数での会食のように、大声にならざるを得ない催しは慎みましょう。家族以外の多人数での会食などは避けましょう。
注)「多人数」とは10人以上を想定していますが、なるべく少ない方が良いです。
- スポーツジムなど、多人数かつ室内で呼気が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。
- 喫煙も、近くにいる人との「密」に、ことのほか注意して下さい。



位置図



設計数量総括内訳書						市道前地14号線
工種	種別	細別	規格	単位	数量	備考
道路土工				式	1	
	掘削工			式	1	
		掘削		m3	6	
	路床盛土工			式	1	
		路床盛土		m3	40	
	残土処理工			式	1	
		残土処理	土砂	m3	70	
擁壁工				式	1	
	プレキャスト擁壁工			式	1	
		プレキャストL型擁壁		m	4	
カルバート工				式	1	
	作業土工			式	1	
	プレキャストカルバート工			式	1	
		プレキャストボックスカルバート		m	16.8	
		2号管理口		箇所	1	
		1号閉塞工		箇所	1	
		2号閉塞工		箇所	1	
		3号閉塞工		箇所	1	
		4号閉塞工		箇所	1	
		1号擦付工		箇所	1	
		2号擦付工		箇所	1	
舗装工				式	1	
	アスファルト舗装工			式	1	
		下層路盤（車道・路肩部）	RC-40 t=150mm	m2	14	県道
			RC-30 t=140mm	m2	110	
		下層路盤（歩道部）	RC-30 t=100mm	m2	9	県道歩道
		上層路盤（車道・路肩部）	M-30 t=100mm	m2	14	県道
		基層	再生粗粒度As t=50mm	m2	14	県道
		表層	排水性As t=50mm	m2	14	県道
			再生密粒度As t=40mm	m2	110	
			再生密粒度As t=30mm	m2	9	県道歩道
			樹脂モルタル舗装工	m2	9	県道歩道

設 計 数 量 総 括 内 訳 書					市道前地14号線	
工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
排水構造物工				式	1	
	側溝工			式	1	
		プレキャストU型側溝		m	10	
	管渠工			式	1	
		暗渠排水管	VP φ100	m	3	
			VP φ150	m	2	
縁石工						
	縁石工			式	1	
		作業土工		式	1	
		歩車道境界ブロック	BSC1P	m	3	
			切下げ型	m	2	
			切下げ型(現場打ち)	m	2	
		地先境界ブロック	BB1	m	4	
区画線工				式	1	
	区画線工			式	1	
		溶融式区画線	白色 ゼブラ W=45cm	m	6	
			白色 ゼブラ W=30cm	m	3	
		ペイント式区画線	白色 実線 W=15cm	m	4	
道路付属施設工				式	1	
	特殊ブロック設置工			式	1	
		特殊ブロック舗装工	点状ブロック	m ²	1	
		特殊ブロック舗装工	線状ブロック	m ²	1	
構造物撤去工				式	1	
	構造物取壊し工			式	1	
		Co構造物取壊し	無筋	m ³	9	
			有筋	m ³	12	
		舗装版切断	アスファルト舗装版厚15cm以下	m	26	
		舗装版破碎	アスファルト舗装版厚15cm以下	m ²	100	
	構造物撤去工			式	1	
		暗渠排水管	VP φ100	m	6	
			VP φ150	m	3	

設 計 数 量 総 括 内 訳 書						市道前地14号線
工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
	ブロック舗装撤去工			式	1	
		特殊ブロック舗装		m2	3	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	無筋	m3	9	
			有筋	m3	12	
			舗装版破碎	m3	4	
		殻処分	コンクリート殻（無筋）	t	22	
			コンクリート殻（有筋）	t	30	
			アスファルト殻	t	9	
仮設工				式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) ほ装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 工事及び業務における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の徹底 について

（令和3年6月23日付契起第284号－1米子市総務部長通知）に基づき、追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書（又は変更業務計画書）を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

現場説明書

令和3年4月1日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ _____ ・ _____	
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (余裕期間設定工事) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) ⑥ (週休2日モデル工事)	_____ 本工事 _____ については、_____ 関連工事 _____ と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____ については、_____ まで _____ (すること ・ しないこと)。 _____ 本工事 _____ の施工時間は、_____ 8:30 ~ 17:00 _____ とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領(令和3年4月1日施行)の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領(土木工事)(令和3年4月1日施行)の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____ 頃 _____ の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査</u> ・調査済み]である。 _____ 本工事 _____ の施工に当って、_____ 水道管 _____ が支障となっているが、 <u>関連工事</u> により移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____ に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>42</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名(交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 <u>126</u> 名(交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土 (処理)】</p> <p>① (他工事等流用)</p> <p>② (建設技術センター)</p> <p>③ (民間残土受入地)</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____</p> <p>工事現場に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離_____km) するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 米子 市・町・村 尾高 地内の (有)小倉興産 に 運搬 (片道運搬距離 13.8 km) するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり 1,330 円を 事業者 に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</p> <p>④ (分別解体等)</p> <p>⑤ (他工事等流用)</p> <p>⑥ (再資源化施設への搬出)</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p> <p>⑦ (木材市場等へ売却)</p> <p>⑧ (最終処理等)</p> <p>⑨ (産業廃棄物の処理に係る税)</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1 m³当り 6,595 (無筋) 円、 13,060 (鉄筋) 円</p> <p>アスファルト塊 1 m²当り 140 円</p> <p>建設発生木材 1 m³当り _____ 円</p> <p>[Co 雑割材・ _____]は、_____市・町・村_____地内 _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 米子 市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 5.2 km)、費用 1 t 当り 1,000 円</p> <p>アスファルト塊 米子 市・町・村 和田町 地内の カネックス(株) (運搬距離 10.5 km)、費用 1 t 当り 1,300 円</p> <p>建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円</p> <p>その他 () _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、 _____ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として 1 t 当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____ 円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項 3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C 〇雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格： RC-30, RC-40] は、使用箇所：_____ 路盤、基礎碎石 _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格：RS- _____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格：再生粗粒度 As, 再生密粒度 As,] は、使用箇所：_____ 基層、表層 _____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名： _____] [規格： _____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>												
工事用														
仮設備														
その他	<p>① (労災補償に必要な保険の付保)</p> <p>② (現場環境改善)</p> <p>③スクラップ品ついて</p>	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善 (率計上分) 実施対象工事と [する・しない]。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目 (仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携) ごとに1実施内容ずつ (いずれか1項目のみ2実施内容) の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容 (目的に資するものであること) について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)</td> </tr> </tbody> </table> <p>スクラップについては「現場発生品」扱いとなるため、全ての経費対象外とする。</p>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)
計上費目	実施内容													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減													
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策													
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献													
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)													

※明示する項目を _____ 部分に記入又は追記し、不要部分は _____ で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()				
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()				
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材				
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数____年 その他()				
	周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約_0.0_m その他()				
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容		
	作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()			
	搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約_10_m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()			
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無			
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特定建設資材への付着(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	その他					
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設		仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	②土工		土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	③基礎		基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造		本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 (構造物撤去工)		その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)			<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)			トン			
廃棄物発生見込み量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥	
			<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	52トン		
			<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	9トン		
			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン		
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他						
備考						

欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書 当初 03-*****-30702-40 0 1 実施単価 30 米子市 0-03.08.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 冬期補正係数 週休二日補正係数	04 道路改良 02 率計上する(市街地) 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 02 算出しない 00 0級地 0.0% 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良			一式			Y1E01 (レベル1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レベル2)
掘削工			一式			Y1E010101 (レベル3)
掘削			m3			Y1E01010101 (レベル4)
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	6		m3			SPK20040001 0 A=1, B=5, F=7 単第0-0004 表 030810
路床盛土工			一式			Y1E010105 (レベル3)
路床盛土			m3			Y1E01010501 (レベル4)
路床盛土 施工幅員2.5m未満	30		m3			SPK20040005 0 A=1 単第0-0005 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	6	m3			SPK20040005 0 A=3, B=1, C=1 単第0-0006 表 030810
山土 CBR ≥ 1.2	40	m 3			TTM0052 0 030810
残土処理工		一式			Y1E010110 (レベル3)
土砂等運搬		m3			Y1E01011002 (レベル4)
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離17.0km以下(12.0km超)	70	m3			SPK20040002 0 A=2, B=5, C=1, D=2, F=53 単第0-0007 表 030810
残土等処分		m3			Y1E01011003 (レベル4)
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
建設残土処分料 地山	70	m 3			TTV0060 0 030810
擁壁工		一式			Y1E0106 (レベル2)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト擁壁工					Y1E010607 (レベル3)
		一式			
プレキャスト擁壁					Y1E01060701 (レベル4)
		m			
プレキャスト擁壁設置 基礎砕石有り 均しCo有り (道路)L型擁壁 q=10kN/m ² 600×2000	4	m			SPK20040074 0 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0-0008 表 030810
カルバート工					Y1E0108 (レベル2)
		一式			
作業土工					Y1E010801 (レベル3)
		一式			
床掘り					Y1E01080102 (レベル4)
		m ³			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 自立式 障害無し	120	m ³			SPK20040015 0 A=1, B=2, C=2, D=1, E=1 単第0-0009 表 030810
埋戻し					Y1E01080103 (レベル4)
		m ³			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	50	m ³			SPK20040019 0 A=3, D=1 単第0-0010 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャストカルバート工		一式			Y1E010807 (レベル3)
プレキャストボックス		m			Y1E01080701 (レベル4)
プレキャストボックスカルバート B2500×H800～H1300	16.8	m			G0001 0 科目内訳0001号表
2号管理口	1	箇所			V0002 0 単第0-0011 表 030810
1号閉塞工	1	箇所			V0005 0 単第0-0015 表 030810
2号閉塞工	1	箇所			V0006 0 単第0-0016 表 030810
3号閉塞工	1	箇所			V0007 0 単第0-0017 表 030810
4号閉塞工	1	箇所			V0008 0 単第0-0018 表 030810
1号擦付工	1	箇所			V0009 0 単第0-0019 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2号擦付工					V0010 0
	1	箇所			単第0-0020 表 030810
仮設工		一式			Y1E0115 (レベル2)
土留・仮締切工		一式			Y1E011504 (レベル3)
作業土工					Y4999 (レベル4)
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 自立式 障害無し	7	m3			SPK20040015 0 A=1, B=2, C=2, D=1, E=1 単第0-0009 表 030810
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK20040005 0 A=1 単第0-0005 表 030810
鋼矢板		枚			Y1E01150402 (レベル4)
WJ併用バイプロハンマ打込(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 3型 打込長 7.5m	91	枚			S0494 0 A=1, B=2, C=1, D=2, E=7.5, F=1 単第0-0021 表 030810
バイプロハンマ施工による鋼矢板等の引抜き 陸上施工 引抜き長 7.5m	60	枚(本)			S0492 0 A=1, B=2, C=7.5 単第0-0024 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板賃料 3型	60	枚			V0013 0 単第0-0026 表 030810
鋼矢板 3型 8m	16	枚			V0014 0 単第0-0027 表 030810
鋼矢板 3型 9.5m	15	枚			V0015 0 単第0-0028 表 030810
ガス切断 鋼矢板	31	箇所			S0180 0 A=3 単第0-0029 表 030810
現場発生産・支給品運搬 クレーン装置付4t級2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)	2	回			SPK20040415 0 A=2, B=4, C=10 単第0-0030 表 030810
スクラップ 鉄くず へビー H2 建設物価P794	4	t			TTU0052 0 030810 8
仮水路工					Y1E011506 (レベル3)
仮水路工			一式		Y4999 (レベル4)
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 450~600mm 管材料(各種)	23	m			SPK20040087 0 A=3, B=2, C=3, D=81, E=5850, F=1, G=3, I=1 単第0-0031 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土のう拵え工 小口並べ	2	m2			S1012 0 A=1, B=2, C=12 単第0-0032 表 030810
パイプサポート支保(小規模) 支保耐力 40kN/m2以下 総設置数量40空m3以下	11	空m3			S1050025 0 単第0-0033 表 030810
現場発生産品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)	1	回			SPK20040415 0 A=1, B=2, C=1 単第0-0034 表 030810
ポンプ排水		日			Y1E01150601 (レベル4)
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	3	日			S1050031 0 A=1, B=1 単第0-0035 表 030810
作業ヤード整備工		一式			Y1E011510 (レベル3)
敷鉄板					Y4999 (レベル4)
敷鉄板設置	200	m2			S1050041 0 単第0-0038 表 030810
敷鉄板撤去	200	m2			S1050043 0 単第0-0040 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間4 2日	22			枚					S1050029 0 A=3, B=1, C=42, D=2 単第0-0041 表	030810
車止めポスト									Y4999 (レベル4)	
車止めポスト 径114.3mm H850mm スチール 撤去再設置ピラー型 取外し式	3			本					SPK20040258 0 A=3, B=2, C=4, E=1 単第0-0042 表	030810
車止めポスト 撤去再設置車止めポスト(各種)	1			本					SPK20040258 0 A=3, B=5, D=23300, E=1 単第0-0043 表	030810
交通管理工									Y1E011521 (レベル3)	
				一式						
交通誘導警備員									Y1E01152101 (レベル4)	
				人						
交通誘導警備員B									R0369 0	030810
	126			人						1
舗装									Y1E02 (レベル1)	
				一式						
舗装工									Y1E0204 (レベル2)	
				一式						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工		一式			Y1E020404 (レベル3)
下層路盤(車道・路肩部)		m2			Y1E02040401 (レベル4)
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	14	m2			SPK20040232 0 A=150, B=4, D=1 単第0-0044 表 030810
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚140mm 1層施工 RC-30	110	m2			SPK20040232 0 A=140, B=3, D=1 単第0-0045 表 030810
下層路盤(歩道部)		m2			Y1E02040402 (レベル4)
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	9	m2			SPK20040233 0 A=100, B=3, D=1 単第0-0046 表 030810
上層路盤(車道・路肩部)		m2			Y1E02040403 (レベル4)
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	14	m2			SPK20040234 0 A=6, E=100, H=1 単第0-0047 表 030810
基層(車道・路肩部)		m2			Y1E02040405 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	14	m2			SPK20040239 0 A=3, B=50, C=8, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0-0048 表 030810
表層(車道・路肩部)		m2			Y1E02040409 (レベル4)
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	14	m2			SPK20040241 0 A=3, B=50, C=22, D=20, E=1, G=1, H=1, I=1 単第0-0049 表 030810
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	110	m2			SPK20040241 0 A=4, B=40, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0-0050 表 030810
表層(歩道部)		m2			Y1E02040410 (レベル4)
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	9	m2			SPK20040244 0 A=3, B=30, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0-0051 表 030810
薄層カラー舗装工					Y4999 (レベル4)
樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下 [規]50m2未満	9	m2			SS000215 0 A=1, B=1, C=2, E=1 単第0-0052 表 030810
排水構造物工		一式			Y1E0205 (レベル2)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝工					Y1E020503 (レベル3)
		一式			
プレキャストU型側溝					Y1E02050311 (レベル4)
		m			
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	10	m			SDT00013 0 A=1, B=5, D=1300, E=3, F=6, G=1, I=1, J=1, K=2, N =0.5 単第0-0053 表 030810
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	10	枚			SDT00017 0 A=1, B=9, D=1530, E=1, F=1, G=1 単第0-0054 表 030810
管渠工					Y1E020504 (レベル3)
		一式			
暗渠排水管					Y1E02050403 (レベル4)
		m			
暗渠排水管 据付 直管 50~150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm	3	m			SPK20040087 0 A=1, B=1, C=1, D=44, G=1, I=1 単第0-0055 表 030810
暗渠排水管 据付 直管 50~150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	2	m			SPK20040087 0 A=1, B=1, C=1, D=46, G=1, I=1 単第0-0056 表 030810
張りコンクリート工					Y4999 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
張りコンクリート					G0002 0
	1	m ²			科目内訳0002号表
縁石工		一式			Y1E0206 (レベル2)
作業土工		一式			Y1E020601 (レベル3)
埋戻し		m ³			Y1E02060103 (レベル4)
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	0.1	m ³			SPK20040019 0 A=4, D=1 単第0-0057 表 030810
縁石工		一式			Y1E020603 (レベル3)
歩車道境界ブロック		m			Y1E02060301 (レベル4)
歩車道境界ブロック 各種(1000超2000mm以下, 150以上550kg未満) 設置 RC-40 養生工有り	3	m			SPK20040287 0 A=1, B=16, C=20600, D=50, E=1, F=2, G=2, H=1 単第0-0058 表 030810
歩車道境界ブロック 車両乗入れ部(190/205×150×600) 設置 RC-40 養生工有り	2	m			SPK20040287 0 A=1, B=7, E=1, F=2, G=2, H=1 単第0-0059 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
歩車道境界ブロック 切下げ型（現場打ち）						V0011 0
	2		m			単第0-0060 表 030810
地先境界ブロック A種(120×120×600) 設置 RC-40 養生工無し						SPK20040288 0 A=1, B=1, E=1, F=2, G=1, H=1
	4		m			単第0-0063 表 030810
区画線工						Y1E0210 (レベル2)
			一式			
区画線工						Y1E021001 (レベル3)
			一式			
溶融式区画線						Y1E02100101 (レベル4)
			m			
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm						SDT00001 0 A=1, B=1, C=12, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1
横断歩道	6		m			単第0-0064 表 030810
区画線設置(溶融式) ゼブラ_30cm						SDT00001 0 A=1, B=1, C=11, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1
停止線	3		m			単第0-0065 表 030810
ペイント式区画線						Y1E02100102 (レベル4)
			m			
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm						SDT00003 0 A=1, B=1, C=1, E=1, F=1, G=1, H=2, I=1
	4		m			単第0-0066 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路付属施設工					Y1E0212 (レベル2)
		一式			
道路付属物工					Y1E021202 (レベル3)
		一式			
特殊ブロック設置工					Y4999 (レベル4)
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm	1	m2			SPK20040291 0 A=1, B=1 単第0-0067 表 030810
特殊ブロック舗装 設置 ブロック規格 30cm×30cm	1	m2			SPK20040291 0 A=1, B=1 単第0-0067 表 030810
構造物撤去工					Y2999 (レベル2)
		一式			
構造物撤去工					Y3999 (レベル3)
		一式			
構造物取壊し工					Y4999 (レベル4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	9	m3			SDT00031 0 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0-0068 表 030810

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	12		m3						SDT00033 0 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0-0069 表	030810
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	26		m						SPK20040308 0 A=1, B=1, E=1 単第0-0070 表	030810
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	100		m2						SPK20040307 0 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1 単第0-0071 表	030810
排水構造物撤去工									Y4999 (レベル4)	
暗渠排水管 撤去 直管 50~150mm	6		m						SPK20040087 0 A=2, B=1, C=1, I=1 単第0-0072 表	030810
暗渠排水管 撤去 直管 50~150mm	3		m						SPK20040087 0 A=2, B=1, C=1, I=1 単第0-0072 表	030810
ブロック舗装撤去工									Y4999 (レベル4)	
特殊ブロック舗装 撤去	3		m2						SPK20040291 0 A=2 単第0-0073 表	030810
運搬処理									Y4999 (レベル4)	

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(5.0km超)	9		m3			SPK20040146 0 A=1, B=1, C=2, D=29, E=1 単第0-0074 表 030810
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(5.0km超)	12		m3			SPK20040146 0 A=1, B=1, C=2, D=29, E=1 単第0-0074 表 030810
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	4		m3			SPK20040146 0 A=2, B=4, C=2, D=57, E=1 単第0-0075 表 030810
投棄料			一式			#0041 C=投棄料
投棄料 コンクリート殻 大成商事	22		t			F0001 0 030810
投棄料 コンクリート殻 大成商事	30		t			F0001 0 030810
投棄料 アスファルト殻 カネックス(株)	9		t			F0002 0 030810
直接工事費						
運搬費						Z0004

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 10 km 製品長 12m以内	1		一式			S1000007 0 A=10, B=1, C=1, D=1, E=44, F=1, H=1, J=1, L=1 単第0-0076 表 030810
積み込み, 取卸しに要する費用	1		一式			S1000009 0 A=5, D=44, K=1 単第0-0078 表 030810
建設機械の貨物自動車等による運搬 建設機械(各種) 片道運搬距離 3 km 往復運搬	1		回			S1000003 0 A=7, B=34100, C=53, F=3, G=1, H=2, I=1, K=1, M=1 , N=1, P=1, R=1, T=1 単第0-0079 表 030810
現場環境改善費						Z0012
共通仮設費						
** 共通仮設費計 **						
** 純工事費 **						
現場管理費						
** 工事原価 **						

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費計						

プレキャストボックスカルバート

G0001

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0020

B2500×H800～H1300

17 m 当り

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5 ボックスカルバート(各種)	2.63		m						SPK20040086 0 A=1, B=2, C=4, D=45, E=4000, F=1, G=2, H=1 単第0-0001 表	
ボックスカルバート 据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種)	14.15		m						SPK20040086 0 A=1, B=2, C=2, D=45, E=4000, F=1, G=2, H=1 単第0-0002 表	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1000 T-25 no.1側壁開口700半割	1		個						F0000004100 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1500 T-25 no.2 頂版開口、側壁開口700半割	1		個						F0000004001 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L750/1350 T-25 no.3	1		個						F0000004002 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L750/1350 T-25 no.4 差筋	1		個						F0000004003 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1300-L1500 T-25 no.5 差筋	1		個						F0000004004 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1300-L1132 T-25 no.6 差筋	1		個						F0000004104 0	
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1350/750 T-25 no.7 差筋	1		個						F0000004005 0	

プレキャストボックスカルバート

G0001

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0021

B2500×H800～H1300

17 m 当り

施工名称など	数	量	単位	単価	金額	備考
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1350/750 T-25 no. 8	1		個			F0000004006 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1059/625 T-25 no. 9	1		個			F0000004007 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1350/916 T-25 no. 10	1		個			F0000004008 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1350/916 T-25 no. 11	1		個			F0000004009 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H1100-L1350/916 T-25 no. 12 側壁開口	1		個			F0000004010 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H800-L1350/916 T-25 no. 13 側壁開口	1		個			F0000004011 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H800-L1350/916 T-25 no. 14 側壁開口	1		個			F0000004012 0
プレキャストボックスカルバート B2500-H800-L906 T-25 no. 15	1		個			F0000004017 0
PC鋼より線 SWPR7A 径15.2	96		kg			T2854 0

科目内訳表

施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
定着装置 IT15.2 建設物価p346	58	組			F0000002510 0
*** 合計 ***	16.8	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

科目内訳表

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1		m ³						SPK20040148 0 A=2, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0-0003 表	
*** 単位当たり ***	1		m ²							

施工単価表

単第0-0001 表

1 m 当り

SPK20040086

ボックスカルバート(各種)

ボックスカルバート

据付 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5

機械構成比: 2.88%

労務構成比: 26.10%

材料構成比: 71.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25t吊 長期割引適用外	1.87%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
プレキャストボックスカルバート	71.02%		ボックスカルバート RC B1500×H1500×L1500 T-25 土被り0.5~3.0m		F0000004000 TTPT00155
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=4 1.25<B≤2.5_1.25<H≤2.5 E=4000 【F】RCボックスカルバート(個) G=2 PC鋼材による縦締め有り			B=2 1.5m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎砕石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0002 表

1 m 当り

SPK20040086

ボックスカルバート(各種)

ボックスカルバート

据付 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25

機械構成比: 2.88%

労務構成比: 26.05%

材料構成比: 71.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25t吊 長期割引適用外	1.80%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
プレキャストボックスカルバート	71.07%		ボックスカルバート RC B1500×H1000×L1500 T-25 土被り0.5~3.0m		F0000004000 TTPT00154
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=2 1.25<B≤2.5_0<H≤1.25 E=4000 【F】RCボックスカルバート(個) G=2 PC鋼材による縦締め有り			B=2 1.5m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎砕石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0003 表

SPK20040148

1

m3 当り

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

人力打設

標準単価:

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 44.68% 材料構成比: 55.32% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	25.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

単第0-0004 表

SPK20040001

1

m3 当り

標準

標準単価:

掘削

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 30.52%

労務構成比:

58.07%

材料構成比: 11.41%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	30.52%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	58.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	11.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

単第0-0005 表

SPK20040005

1

m3 当り

路床盛土
施工幅員2.5m未満

機械構成比： 0.91% 労務構成比： 98.84% 材料構成比： 0.25% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量0.8～1.1t	0.91%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

単第0-0006 表

SPK20040005

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

路床盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比： 20.92% 労務構成比： 64.78%

材料構成比： 14.30% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	10.78%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t	10.14%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	43.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

単第0-0007 表

SPK20040002

DID区間有り 距離17.0km以下(12.0km超)

1

m3 当り

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 26.28% 労務構成比: 61.34%

材料構成比: 12.38% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.28%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	61.34%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	12.38%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=53 距離17.0km以下(12.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

単第0-0008 表

SPK20040074
(道路)L型擁壁 q=10kN/m² 600×2000

1

m 当り

プレキャスト擁壁設置
基礎砕石有り 均しCo有り
機械構成比： 2.65% 労務構成比： 26.72%

材料構成比： 70.63% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m ³	1.29%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m ³ 吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	2.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
(道路)L型擁壁 600×2000	68.87%		コンクリート擁壁(中地震対応型) 宅認(q=10kN/m ²)1000型(L=2.0m)		TTPCH0016 TTPT00043
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.86%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0008 表

SPK20040074

(道路)L型擁壁 q=10kN/m2 600×2000

1

m 当り

プレキャスト擁壁設置

基礎砕石有り 均しCo有り

機械構成比: 2.65%

労務構成比:

26.72%

材料構成比: 70.63%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 プレキャスト擁壁高さ0.5m以上1.0m以下 均しCo有り			B=1 D=1 基礎砕石有り (道路)L型擁壁 q=10kN/m2 600×2000		

施工単価表

単第0-0009 表

SPK20040015

1

m3 当り

自立式 障害無し

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

機械構成比： 26.18% 労務構成比： 63.17% 材料構成比： 10.65% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	26.18%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
特殊運転手	45.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	18.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	10.65%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 自立式 E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

単第0-0010 表

SPK20040019

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

埋戻し

機械構成比： 12.68% 労務構成比： 82.43% 材料構成比： 4.89% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	10.86%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量0.8~1.1t	1.71%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
タンパ賃料 質量60~80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.60%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

単第0-0010 表

SPK20040019

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

埋戻し

機械構成比： 12.68% 労務構成比： 82.43% 材料構成比： 4.89% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0011 表

V0002

1 箇所 当り

2号管理口

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.027	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.372	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 単第0-0014 表
モルタル	0.008	m 3			F0020 建設物価p105
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0012 表

SPK20040148

1

m3 当り

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB

人力打設

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 49.85% 材料構成比： 50.15% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	50.15%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

単第0-0013 表

SPK20040150

小型構造物

1

m2 当り

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比：

100.00%

材料構成比：

0.00%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

SDT00017

単第0-0014 表

1 枚 当り

蓋版
蓋版(各種) 40≧重量

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング蓋	1.000	枚			F0000000002 建設物価p274
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=2 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40≧重量 G=1 -		

施工単価表

単第0-0015 表

1 箇所 当り

1号閉塞工

V0005

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.218	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.02	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0016 表

1 箇所 当り

2号閉塞工

V0006

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.145		m3						SPK20040148	単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.68		m2						SPK20040150	単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1			箇所						

施工単価表

単第0-0017 表

V0007

1 箇所 当り

3号閉塞工

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.125		m3						SPK20040148	単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.5		m2						SPK20040150	単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1		箇所							

施工単価表

単第0-0018 表

V0008

1 箇所 当り

4号閉塞工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.098	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.98	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0019 表

1 箇所 当り

1号擦付工

V0009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.132	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.143	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0020 表

1 箇所 当り

2号擦付工

V0010

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.09	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.592	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

単第0-0021 表

10 枚 当り

WJ併用バイブロハンマ打込(鋼矢板)

S0494

打込長7.5m

陸上施工 鋼矢板 3型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.476	人			RTPC00009
とび工	0.952	人			RTPC00004
普通作業員	0.476	人			RTPC00002
溶接工	0.476	人			RTPC00019
バイブロハンマ杭打機運転 油圧振り子式 235kW 排ガス2次基準 クローラクレーン 油圧式50~55t吊 排対1次	0.476	日			S9119 単第0-0022 表 10/21
機-24_杭打用ウォータジェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.476	日			S9151 単第0-0023 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=7.5 鋼矢板打込長 (m)			B=2 油圧式 D=2 鋼矢板 F=1 Nmax<50	バイブロハンマ 3型	
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 21 * 1 = 0.476(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 21 * 2 = 0.952(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 21 * 1 = 0.476(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 溶接工 = 10 / N * 1 = 10 / 21 * 1 = 0.476(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 杭打ち用ウォータジェット運転 = 10 / N * 台数 = 10 / 21 * 1 = 0.476 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0022 表

1 日 当り

バイブロハンマ杭打機運転
油圧振り子式 235kW 排ガス2次基準

S9119 クローラクレーン 油圧式50～55t吊 排対1次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	523.00	L			TTPC00013
バイブロハンマ(単体) 油圧式・可変超高周波・排2 振り子,最大起振473kN周波数20～60Hz	1.30	供用日			M1050061
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排1 50～55t吊	1.30	供用日			M1040007
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 油圧振り子式 224(235)kW C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.3 機械損料数量 (供用日/日) G=2 クレーン排出ガス対策型1次基準			B=3 クローラクレーン 油圧式 50～55t吊 D=523 軽油消費量 (L/日) F=4 バイブロハンマ排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0-0023 表

S9151

1 日 当り

機-24_杭打用ウォータージェット運転
エンジン式14.7MPa (150kg/cm²)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	120.00	L			TTPC00013
杭打ち用ウォータージェット エンジン式・排1 圧力14.7MPa吐出量325L/min	1.30	供用日15欄			M0628
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=120 軽油消費量 (L/日)			B=1.3	機械損料数量 (供用日/日)	

施工単価表

単第0-0024 表

10 枚(本) 当り

バイブロハンマ施工による鋼矢板等の引抜き
陸上施工 引抜長7.5m S0492

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.172	人			RTPC00009 1*0.1724 9
とび工	0.345	人			RTPC00004 2*0.1724 9
普通作業員	0.172	人			RTPC00002 1*0.1724 9
バイブロハンマ杭打機運転 油圧振り子式 235kW 排ガス2次基準 ラフテレーンクレーン 油圧式25t吊 排対1次	0.172	日			S9119 単第0-0025 表 9
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚(本)			
*** 単位当たり ***	1	枚(本)			
A=1 陸上施工 C=7.5 引抜長 (m)			B=2	油圧式バイブロハンマ	
10 / 日当り施工枚(本)数 = 10 / 58 = 0.1724					

施工単価表

単第0-0025 表

1 日 当り

S9119

バイブロハンマ杭打機運転
油圧振り子式 235kW 排ガス2次基準

ラフテレーンクレーン 油圧式25t吊 排対1次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	570.00	L			TTPC00013
バイブロハンマ(単体) 油圧式・可変超高周波・排2 振り子,最大起振473kN周波数20~60Hz	1.20	供用日			M1050061
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排1 25t吊	1.20	供用日			M1040025
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=9 油圧振り子式 224(235)kW C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.2 機械損料数量 (供用日/日) G=2 クレーン排出ガス対策型1次基準			B=10 ラフテレーンクレーン 油圧式 25t吊 D=570 軽油消費量 (L/日) F=4 バイブロハンマ排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0-0026 表

V0013

1 枚 当り

鋼矢板賃料
3型

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼矢板 賃料 3型 60kg/m 1~90日	17.6	t・日			K3011 0.45t×39日
整備費 鋼矢板3型	0.45	t			W0001
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0-0027 表

V0014

1 枚 当り

8m

鋼矢板
3型

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
鋼矢板Ⅲ型 市中価格×80%	0.06		t						F0032 撤去部	
鋼矢板Ⅲ型 市中価格×90%	0.42		t						F0033 残置部	
*** 単位当たり ***	1		枚							

施工単価表

単第0-0028 表

V0015

1 枚 当り

鋼矢板
3型

9.5m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板Ⅲ型 市中価格×80%	0.18	t			F0032 撤去部
鋼矢板Ⅲ型 市中価格×90%	0.39	t			F0033 残置部
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0-0029 表

S0180

1

箇所 当り

ガス切断
鋼矢板

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.130	人			RTPC00019 9
普通作業員	0.040	人			RTPC00002 9
酸素ガス ポンベ	0.630	m 3			T0831
アセチレンガス ポンベ	0.260	k g			T0832
諸雑費	0.1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 鋼矢板					

施工単価表

単第0-0030 表

1

回 当り

SPK20040415

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

標準単価:

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付4t級2.9t吊

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 75.03%

材料構成比: 6.24%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	18.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊運転手	37.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	37.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	6.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付4t級2.9t吊 C=10 1回当り平均積載質量2.6t超2.95t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

単第0-0031 表

SPK20040087

1

m 当り

暗渠排水管
据付・撤去 波状管及び網状管 450～600mm
機械構成比： 0.00% 労務構成比： 6.16%

管材料(各種)

材料構成比： 93.84%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	4.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
高密度ポリエチレン管 φ600 建設物価p388×賃料45%	93.84%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F000005850 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm E=5850 【F】管材料(m) G=3 期間1～3ヶ月未満(損料率0.45)			B=2 波状管及び網状管 D=81 管材料(各種) F=1 継手材料費要 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0032 表

S1012

10 m2 当り

土のう拵え工
小口並べ

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
流用土	3.400	m ³			F0000000012
土のう 48×62cm	170.000	枚			T0802 化学繊維袋
普通作業員	3.400	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			
A=1 小口並べ C=12 【F】土砂(m ³)			B=2	土のう拵え	
小口並べ 17袋/m ² 普通作業員 = 0.020 * 17 * 10 = 3.400 (人) 土砂 = 17 * 0.02 (m ³ /袋) * 10 = 3.400 (m ³)					

施工単価表

単第0-0033 表

10 空m3 当り

パイプサポート支保(小規模)
支保耐力 40kN/m2以下

S1050025
総設置数量40空m3以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			RTPC00009
型わく工	0.530	人			RTPC00010
とび工	0.250	人			RTPC00004
普通作業員	0.570	人			RTPC00002
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	10	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			

施工単価表

単第0-0034 表

1

回 当り

SPK20040415

片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)

標準単価:

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付2t級2t吊

機械構成比: 13.02% 労務構成比: 81.95%

材料構成比: 5.03%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	13.02%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
特殊運転手	41.50%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付2t級2t吊 C=1 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=2 片道運搬距離5.0km以下(2.0km超)		

施工単価表

単第0-0035 表

S1050031

1 日 当り

ポンプ運転
排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm, 揚程15m 11.0kw	1.000	日			S9000045 単第0-0036 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0037 表 9
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1 作業時排水		

施工単価表

単第0-0036 表

1 日 当り

S9000045

11.0kw

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

口径150mm,揚程15m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中ポンプ賃料 口径150mm全揚程15m 11kW	1.20	供用日			KR0910
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 口径150mm,揚程15m			B=1.2	機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0037 表

1 日 当り

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	26.00	L			TTPC00013
発動発電機 排出ガス対策型1次, 2次(賃料) ディーゼルエンジン駆動 25KVA 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 ディーゼル25kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=26 燃料消費量(L/日) D=3 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0-0038 表

S1050041

100 m2 当り

敷鉄板設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009
とび工	0.152	人			RTPC00004
普通作業員	0.152	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.152	日			S9035 単第0-0039 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 656 = 0.152(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0039 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.06	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0040 表

S1050043

100 m2 当り

敷鉄板撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009
とび工	0.143	人			RTPC00004
普通作業員	0.143	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.143	日			S9035 単第0-0039 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 701 = 0.143(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0041 表

1 枚 当り

S1050029

賃貸期間 42日

敷鉄板賃料
22×1524×3048, 802kg/枚

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 90日以内	42.000	枚・日			K0100065 建設物価p815
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 C=42 22×1524×3048, 802kg/枚 敷鉄板賃貸期間 (日)			B=1 D=2	賃料 整備費有り	

施工単価表

単第0-0042 表

1

本 当り

SPK20040258

撤去再設置ピラー型 取外し式

車止めポスト
 径114.3mm H850mm スチール
 機械構成比： 0.00%

労務構成比： 29.13%

材料構成比： 70.87%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
車止めポスト ピラー型取外し式径114.3mm高さ850mmスチール	70.87%		車止めポスト ピラー型 取外し式 径114.3mm 高さ850mm スチール		TTPC00100 TTPT00100
積算単価			積算単価		EP001
A=3 撤去再設置 C=4 径114.3mm H850mm スチール			B=2 ピラー型 取外し式 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0043 表

SPK20040258

撤去再設置車止めポスト(各種)

1

本 当り

車止めポスト

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 29.13% 材料構成比： 70.87% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
車止め 門型 取り外し式 φ60.5 W2000	70.87%		車止めポスト ピラー型 取外し式 径114.3mm 高さ850mm スチール		F0000023300 TTPT00100
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=23300 撤去再設置 【F】車止めポスト(本)			B=5 E=1 車止めポスト(各種) -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0044 表

1 m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

SPK20040232

材料構成比： 79.46%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

機械構成比： 5.24%

労務構成比： 15.30%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
タイヤローラ 8～20t	0.53%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0044 表

SPK20040232

RC-40

1

m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	78.05%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		

施工単価表

単第0-0045 表

1 m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚140mm 1層施工
機械構成比： 5.24%

RC-30

SPK20040232

労務構成比： 15.30%

材料構成比： 79.46%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
タイヤローラ 8～20t	0.53%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0045 表

SPK20040232

RC-30

1

m2 当り

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚140mm 1層施工

機械構成比: 5.24%

労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.05%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=140 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

単第0-0046 表

SPK20040233

RC-30

1

m2 当り

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 6.19%

労務構成比:

70.45%

材料構成比: 23.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.20%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.81%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	24.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	21.36%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.95%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

単第0-0046 表

1 m2 当り

SPK20040233

RC-30

1

標準単価:

0.00%

市場単価構成比:

23.36%

材料構成比:

70.45%

労務構成比:

6.19%

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施工単価表

単第0-0047 表

1

m2 当り

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

全仕上り厚100mm 1層施工

M-30

機械構成比: 10.44%

労務構成比: 30.39%

材料構成比: 59.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ ブレード幅3.1m	4.22%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ 運転質量10t締固め幅2.1m	3.27%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
タイヤローラ 8~20t	1.07%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0047 表

1 m2 当り

1

標準単価:

0.00%

市場単価構成比:

59.17%

材料構成比:

全仕上り厚100mm 1層施工

SPK20040234

上層路盤(車道・路肩部)

M-30

機械構成比: 10.44%

労務構成比:

30.39%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M-30	56.36%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		

施工単価表

単第0-0048 表

1

m2 当り

SPK20040239

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

標準単価:

基層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比: 2.01%

労務構成比:

15.41%

材料構成比: 82.58%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m	1.34%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4 t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
タイヤローラ 質量3~4t	0.25%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.72%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0048 表

1 m2 当り

SPK20040239

1層当り平均仕上厚 50 mm

1

標準単価:

基層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比: 2.01%

労務構成比: 15.41%

材料構成比: 82.58%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 粗粒度(20)	74.50%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.80%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

単第0-0049 表

1 m2 当り

SPK20040241

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

標準単価:

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比: 2.12%

労務構成比:

16.27%

材料構成比: 81.61%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m	1.42%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4 t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
タイヤローラ 質量3~4t	0.26%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0049 表

SPK20040241

1層当り平均仕上厚 50mm

1

m2 当り

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m以上3.0m以下

機械構成比: 2.12% 労務構成比: 16.27%

材料構成比: 81.61% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
排水性アスコン 県単p48	78.50%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F000000020 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.81%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.28%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=22 E=1 H=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 材料各種(2.00以上2.10t/m3未満) PK-4 -		B=50 D=20 G=1 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) - -(全ての費用)	

施工単価表

単第0-0050 表

1 m2 当り

SPK20040241

1層当り平均仕上厚 4 0 mm

標準単価:

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.55% 労務構成比: 9.66%

材料構成比: 88.79% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	1.00%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
ロードローラ[マカダム] 質量10	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
タイヤローラ 8~20t	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	1.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

単第0-0050 表

1 m2 当り

SPK20040241

1層当り平均仕上厚 40mm

1

標準単価:

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.55%

労務構成比:

9.66%

材料構成比: 88.79%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生アスファルト混合物 密粒度(13)	80.83%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.40%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

単第0-0051 表

SPK20040244

1層当り平均仕上厚 30mm

1

m2

当り

表層(歩道部)

平均幅員1.4m以上

機械構成比: 2.96%

労務構成比: 22.56%

材料構成比: 74.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4~3.0m	2.23%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.42%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(13)	65.37%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

施工単価表

単第0-0051 表

1 m2 当り

SPK20040244

1層当り平均仕上厚 30 mm

1

標準単価:

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

機械構成比: 2.96%

労務構成比: 22.56%

22.56%

材料構成比: 74.48%

市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	8.74%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

単第0-0052 表

SS000215

樹脂モルタル舗装工
厚6mm以下

[規]50m2未満

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
薄層カラー舗装工 樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下	1.000	m ²			TS550
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 厚6mm以下 C=2 [規]50m2未満			B=1 - E=1 -		

施工単価表

SDT00013

単第0-0053 表

1 m 当り

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
鉄筋コンクリートU型250 改良型道路側溝3種250 L 2000	0.500	個			F0000001300 県単p160
再生クラッシャーラン RC-40	0.060	m ³			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1300 【F】 U型側溝(本) F=6 1000≧重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=0.5 基礎碎石の設計数量(m ³ /10m)		

施工単価表

SDT00017

単第0-0054 表

1 枚 当り

蓋版
蓋版(各種) 40≧重量

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング蓋 鋼製グレーチングU字溝用 車道用240	1.000	枚			F0000001530 建設物価p274
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=1530 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40≧重量 G=1 -		

施工単価表

単第0-0055 表

1

m 当り

SPK20040087

硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm

暗渠排水管
据付 直管 50~150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 46.11%

46.11%

材料構成比: 53.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	33.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
硬質ポリ塩化ビニル管 VP100	53.89%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0394 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50~150mm G=1 -			B=1 直管 D=44 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0056 表

SPK20040087

硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm

1

m 当り

暗渠排水管
据付 直管 50~150mm

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 46.11%

材料構成比： 53.89%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	33.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
硬質ポリ塩化ビニル管 VP150	53.89%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0396 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50~150mm G=1 -			B=1 直管 D=46 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0057 表

SPK20040019

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

埋戻し

機械構成比： 6.55% 労務構成比： 90.34% 材料構成比： 3.11% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.83%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
タンパ賃料 質量60～80kg	0.72%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	54.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.39%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.72%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0058 表

1

m 当り

SPK20040287

設置 RC-40 養生工有り

歩車道境界ブロック

各種(1000超2000mm以下, 150以上550kg未満)

機械構成比: 2.19%

労務構成比: 54.79%

材料構成比: 43.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 排ガス1次山積0.45m3	1.81%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.45m3吊2.9t		KTPC00005 KTPT00005
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	0.38%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	17.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	9.27%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	8.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック エプロン一体型 L=2000	32.07%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) ※(注4)		F0000020600 TTPT00364
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.20%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

単第0-0058 表

1

m 当り

SPK20040287

歩車道境界ブロック

各種(1000超2000mm以下, 150以上550kg未満)

設置 RC-40 養生工有り

機械構成比: 2.19%

労務構成比:

54.79%

材料構成比: 43.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャーラン RC-40	0.81%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=20600 【F】ブロック(個) E=1 RC-40 G=2 養生工有り			B=16 各種(1000超2000mm以下, 150以上550kg未満) D=50 100m当りの使用量(個) F=2 18-8-40BB H=1 -		

施工単価表

単第0-0059 表

1

m 当り

SPK20040287

設置 RC-40 養生工有り

歩車道境界ブロック

車両乗入れ部(190/205×150×600)

機械構成比： 0.40% 労務構成比： 68.55%

材料構成比： 31.05%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	0.40%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	26.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	12.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	10.86%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(車両乗入れ部) 190/205×150×600 参考質量40kg	21.46%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0039 TTPT00218
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
再生クラッシャーラン RC-40	0.86%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

単第0-0060 表

V0011

10 m 当り

歩車道境界ブロック
切下げ型 (現場打ち)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			SPK20040148 単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2	m2			SPK20040150 単第0-0013 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.005	t			SS000099 単第0-0061 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル40mm) 削孔深さ30mm以上200mm未満	33	孔			SPK20040114 単第0-0062 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0061 表

SS000099

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

鉄筋工
SD345_D13

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼 SD345 D13	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

施工単価表

単第0-0062 表

1

孔 当り

コンクリート削孔(電動ハンマドリル40mm)

SPK20040114

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比： 2.81% 労務構成比： 94.87% 材料構成比： 2.32% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.22%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル	1.07%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ40mm		MTPC00137 MTPT00137
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン レギュラー スタンド	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0-0063 表

1

m 当り

SPK20040288

設置 RC-40 養生工無し

地先境界ブロック
A種(120×120×600)

機械構成比: 0.40%

労務構成比: 77.81%

材料構成比: 21.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	0.40%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	29.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	12.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界ブロック A 120×120×600 リサイクル製品	12.49%		地先境界ブロック A種(120×120×600)		TTPC00103 TTPT00103
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
再生クラッシャーラン RC-40	0.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

単第0-0063 表

1

m 当り

地先境界ブロック

SPK20040288

A種(120×120×600)

設置 RC-40 養生工無し

機械構成比: 0.40%

労務構成比: 77.81%

材料構成比: 21.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40 G=1 養生工無し			B=1 A種(120×120×600) F=2 18-8-40BB H=1 -		

施工単価表

単第0-0064 表

SDT00001

区画線設置(溶融式)
ゼブラ 45cm

横断歩道

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000139
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			T1080029
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	102.900	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0065 表

SDT00001

区画線設置(熔融式)
ゼブラ 30cm

停止線

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_熔融式(手動)【手間のみ】_豪雪 ゼブラ_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000133
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 熔融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,186.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	52.500	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			T1080029
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	88.200	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=11 ゼブラ_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0065 表

SDT00001

区画線設置(溶融式)

ゼブラ 30cm

停止線

1,000

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

単第0-0066 表

SDT00003

1,000 m 当り

区画線設置(ペイント式)
溶剤型(加熱式) 実線_15cm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式(車載式)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000331
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			T1080013
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			T1080035
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	35.020	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0-0067 表

SPK20040291

ブロック規格 30cm×30cm

1

m2 当り

特殊ブロック舗装
設置

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 32.86%

材料構成比： 67.14%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	9.02%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	4.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.79%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
特殊ブロック研磨 平板30cm×30cm×6cm	67.14%		カラー平板 研磨平板 300×300×60, 参考質量12kg		TTPC00030 TTPT00030
積算単価			積算単価		EP001
A=1 設置			B=1 ブロック規格 30cm×30cm		

施工単価表

単第0-0068 表

SDT00031

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工

1 m3 当り

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000		m3						TDT001561	
諸雑費	1		一式						#91	
*** 単位当たり ***	1		m3							
A=1 昼間施工 C=1 -					B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし					

施工単価表

単第0-0069 表

SDT00033

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

単第0-0070 表

SPK20040308

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

標準単価:

市場単価構成比: 0.00%

材料構成比: 39.47%

労務構成比: 54.24%

機械構成比: 6.29%

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.25%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(56cm)	36.63%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0-0071 表

SPK20040307

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

舗装版破碎

アスファルト舗装版

機械構成比： 9.77%

労務構成比：

81.96%

材料構成比：

8.27%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代表機 労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.45m3	9.77%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.27%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

SPK20040087

単第0-0072 表

1

m 当り

暗渠排水管
撤去 直管 50~150mm

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 撤去 C=1 50~150mm			B=1 直管 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

SPK20040291

単第0-0073 表

1

m2 当り

特殊ブロック舗装
撤去

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	27.44%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	14.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 撤去					

施工単価表

単第0-0074 表

SPK20040146

1

m3 当り

殻運搬
 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込
 機械構成比： 47.71% 労務構成比： 37.09%
 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(5.0km超)
 材料構成比： 15.20%

市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)		B=1 D=29	機械積込 運搬距離6.0km以下(5.0km超)	

施工単価表

単第0-0075 表

SPK20040146

1

m3 当り

殻運搬

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版
機械構成比: 47.71% 労務構成比:

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

37.09%

材料構成比: 15.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.71%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

単第0-0076 表

1 式 当り

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 10km 製品長 12m以内

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 44t	1.000	一式			S1000009 単第0-0077 表
往復					+00
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0078 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=10 運搬距離(km) C=1 - E=44 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			J=1 -		

施工単価表

単第0-0078 表

1 式 当り

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	44.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費 (現場)	44.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費 (現場)	44.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費 (基地)	44.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=44	運搬質量(t)	

施工単価表

単第0-0079 表

1 回 当り

建設機械の貨物自動車等による運搬
建設機械(各種)

S1000003
片道運搬距離 3km 往復運搬

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
距離制運賃料 片道運搬距離 3km, 機械重量 53t	1.000	一式			S1000005 単第0-0080 表
特大品割増(C1) 使用車両積載トン数15t以上	1.000	一式			S1000005 単第0-0081 表
輸送費端数処理	1.000	一式			E0001
復路分	1.000	一式			E0003
*** 単位当たり ***	1	回			
A=7 建設機械(各種) C=53 運搬される建設機械重量(t) G=1 -			B=34100 F=3 H=2		【F】建設機械の運搬中の損料(日) 片道運搬距離(km) 往復運搬
I=1 - M=1 - P=1 -			K=1 - N=1 - R=1 -		
T=1 -					
輸送費端数処理 = 103,000 - 102,765 = 235(円) 1000円単位切上げ 復路分 = 基本運賃料(A1)+特大品割増(C1)+深夜早朝割増(D4)+悪路割増(C2)+冬期割増(C3)+輸送費端数処理+運搬される建設機械の運搬中の損料 = 60,450 + 42,315 + 0 + 0 + 0 + 235 + 0 = 103,000(円)					

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路土工				式	1	
	掘削工			式	1	
		掘削	土砂, 小規模 (標準)	m3	6	
	路床盛土工			式	1	
		路床盛土	B<2.5m, 購入土	m3	31	
			B≥4.0m, 購入土	m3	6	
	残土処理工			式	1	
		土砂等運搬		m3	74	
		残土等処分		m3	74	
擁壁工				式	1	
	プレキャスト擁壁工			式	1	
		プレキャストL型擁壁	H-600	m	4	
カルバート工				式	1	
	作業土工			式	1	
		床掘り	土砂	m3	120	
		埋戻し	流用土	m3	47	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	プレキャストカルバート工			式	1	
		プレキャストボックス	B2500×H800～H1300	m	16.8	
		付帯工	2号管理口	箇所	1	
			1号閉塞工	箇所	1	
			2号閉塞工	箇所	1	
			3号閉塞工	箇所	1	
			4号閉塞工	箇所	1	
			1号擦付工	箇所	1	
			2号擦付工	箇所	1	
舗装工				式	1	
	アスファルト舗装工			式	1	
		【県道部】 下層路盤	再生クラッシャーランRC-40 t=15cm	m ²	14	
		【県道部】 上層路盤	粒度調整碎石M-30 t=10cm	m ²	14	
		【県道部】 基層	再生粗粒度ストアス t=5cm 1.4m ≤ b ≤ 3.0m	m ²	14	
		【県道部】 表層	排水性アスコン t=5cm 1.4m ≤ b ≤ 3.0m	m ²	14	
		【市道部】 路盤	再生クラッシャーランRC-30 t=14cm	m ²	108	
		【市道部】 表層	再生密粒度アスコン t=4cm b > 3.0m	m ²	108	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		【歩道部】路盤	再生クラッシャーレンRC-30 t=10cm	m2	9	
		【歩道部】表層	再生密粒度アスコン t=3cm 1.4 ≤ b ≤ 3.0	m2	9	
	薄層か-舗装工			式	1	
		樹脂モルタル舗装工	厚6mm以下	m2	9	
排水構造物工				式	1	
	側溝工			式	1	
		改良型U型側溝	3種, 250	m	10	
	管渠工			式	1	
		排水管	VP φ 100	m	3	
			VP φ 150	m	2	
	張りコンクリート			式	1	
		張りコンクリート	t=10cm	m2	1	
縁石工				式	1	
	作業土工			式	1	
		埋戻し	流用土	m3	0.1	
	縁石工			式	1	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		歩車道境界ブロック	BSC1P	m	3	
		歩車道境界ブロック	切下げ型	m	2	
		歩車道境界ブロック	切下げ型（現場打ち）	m	2	
		地先境界ブロック	BB1	m	4	
区画線工				式	1	
	区画線工			式	1	
		溶融式区画線	白色 ゼブラ W=45cm	m	6	
			白色 ゼブラ W=30cm	m	3	
		ペイント式区画線	白色 実線 W=15cm	m	4	
道路付属施設工				式	1	
	特殊ブロック設置工			式	1	
		視覚障がい者誘導用表示	点状ブロック	m ²	1	
			線状ブロック	m ²	1	
構造物撤去工				式	1	
	構造物取壊し工			式	1	

設計数量総括表

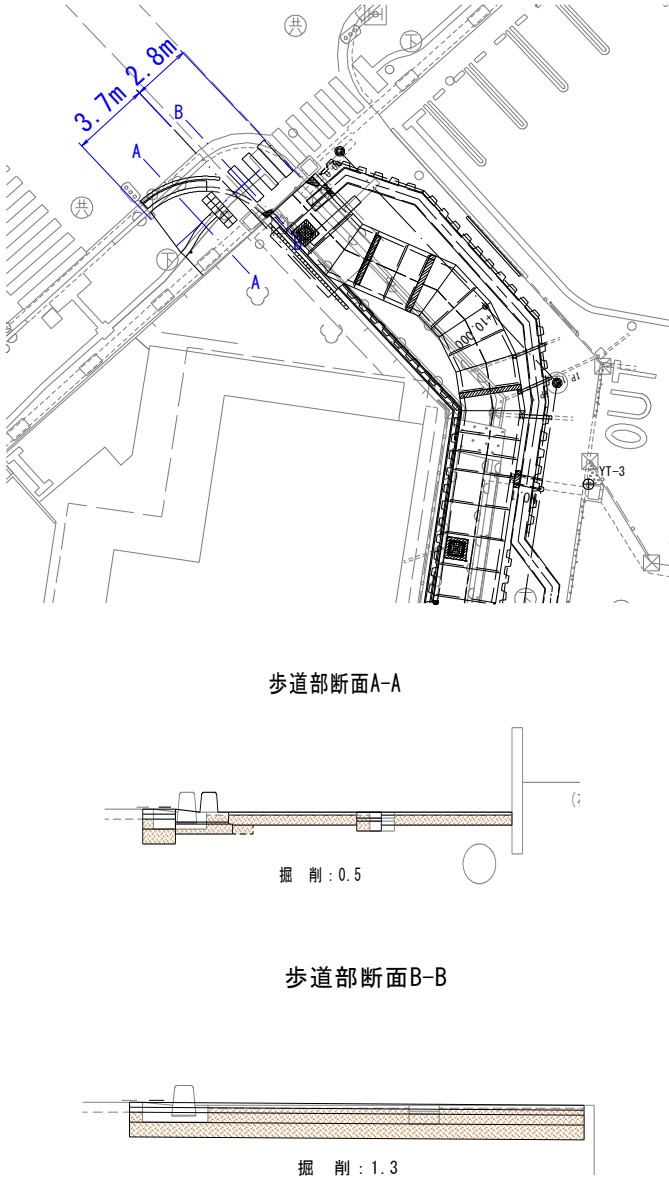
工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3	9	
			鉄筋構造物, 機械施工	m3	12	
		舗装版切断	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m	26	
		舗装版破碎	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m2	102	
	排水構造物撤去工			式	1	
		排水管撤去	VP100	m	6	
			VP150	m	3	
	ブロック舗装撤去工			式	1	
		特殊ブロック撤去	視覚障がい者誘導用ブロック撤去	m2	3	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	無筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m3	9	
			鉄筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m3	12	
			As舗装版破碎, 機械積込	m3	4	
		殻処分	コンクリート殻 (無筋)	t	22	
			コンクリート殻 (鉄筋)	t	30	
			アスファルト殻	t	9	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		現場発生品運搬				
			廃プラスチック（排水管撤去）	式	1	
仮設工				式	1	
	作業ヤード工			式	1	
		敷鉄板	設置・撤去	m2	203	
			賃料（22×1524×3048）	枚	22	賃料日数38日
		車止めポスト	撤去・再設置, W2.0m, 門型	本	3	
			撤去・再設置, W3.0m, 門型	本	1	
	土留・仮締切工			式	1	
		床掘り	土砂	m3	7	
		路床盛土		m3	2	
		鋼矢板	打込, III型, 油圧式パイプロハンマ工法, 打込長9m以下	枚	91	Nmax<50, ウォータージェット併用, ラフデレンクレーン25t吊り
			引抜き, 油圧式パイプロハンマ工法, 引抜き長9m以下	枚	60	Nmax<50, ウォータージェット併用, ラフデレンクレーン25t吊り
			リース材, III型, L=7.5m	枚	60	賃料日数36日
			購入材, III型, L=8.0m	枚	16	
			購入材, III型, L=9.5m	枚	15	

一般計算書

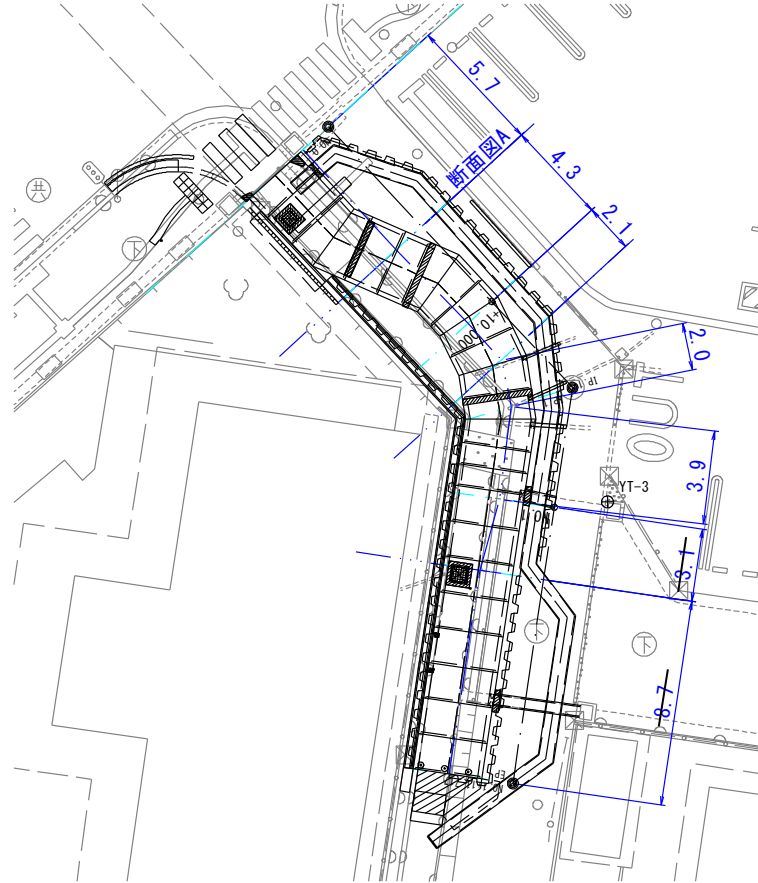
種 別：掘削工
 ブロック：掘削工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
掘削 土砂, 小規模 (標準)	<p>【歩道部掘削】</p>  <p>歩道部断面A-A 掘 削 : 0.5</p> <p>歩道部断面B-B 掘 削 : 1.3</p> <p>歩道部掘削 = $0.5 \times 3.7 + 1.3 \times 2.8 = 5.5 \text{ m}^3$</p>	<p>5.5 m³</p>

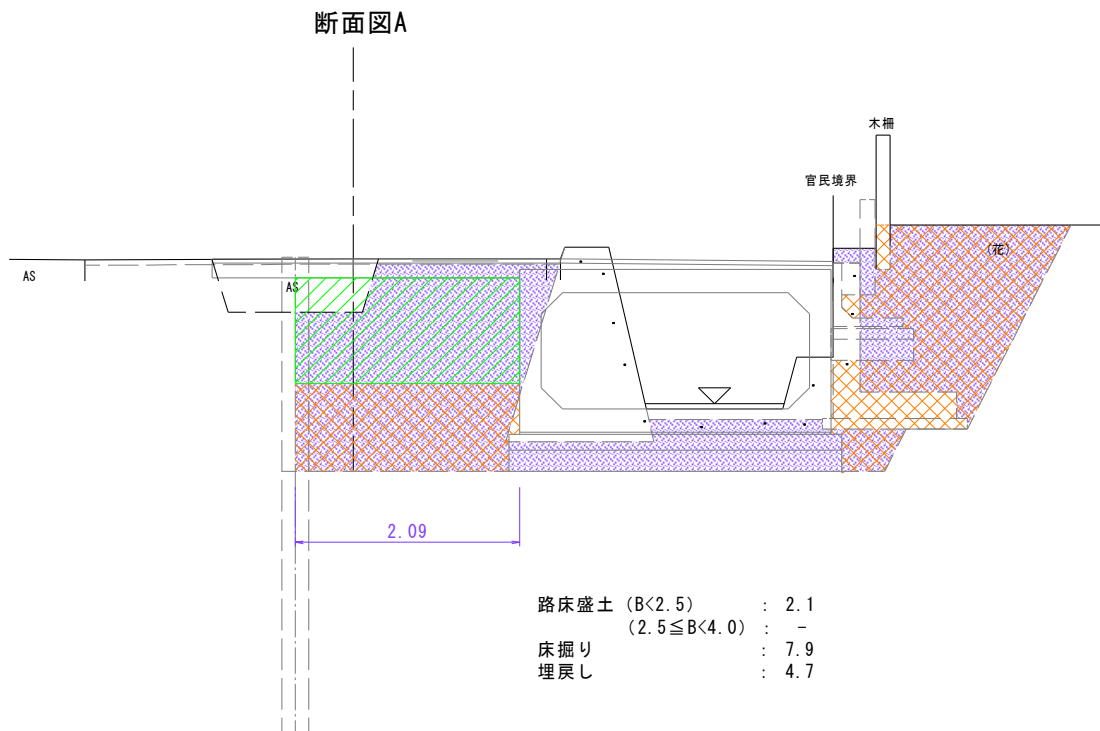
土工計算書

名称：土工計算書

【土工延長平面図】



【断面図A】



一般計算書

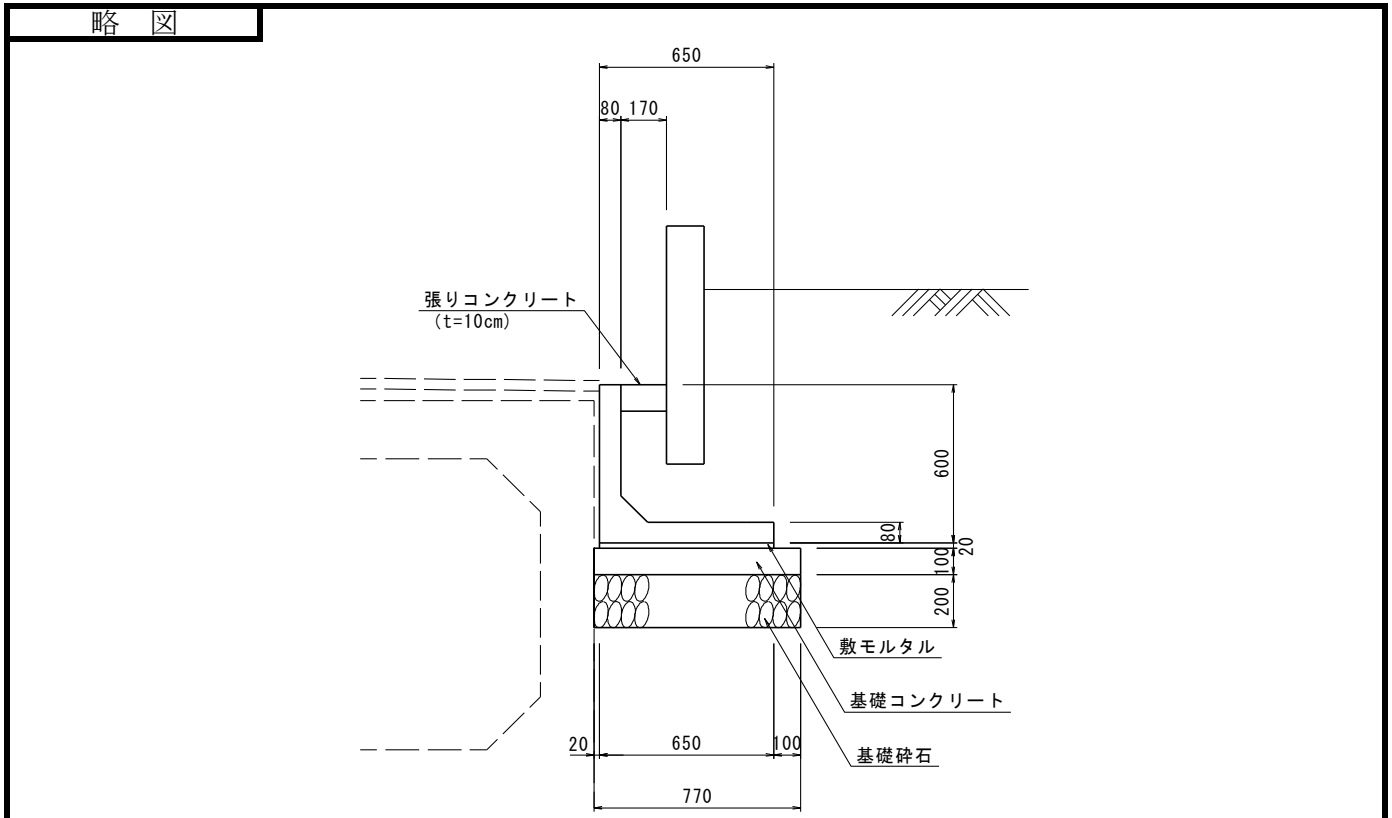
種 別：残土処理工
ブロック：残土処理工
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
土砂等運搬	$127.1 - 47.46 \div 0.9 = 74.4$	74.4 m ³
残土等処分		74.4 m ³

単位数量計算書

細別：プレキャストL型擁壁
規 格：H-600

10.0 m当り



材料／規格	算 式	数 量
L型擁壁 H-600 L=2000	10.0 / 2.0	5.0 個
敷モルタル 1 : 3	0.650 × 0.020 × 10.0	0.130 m ³
基礎コンクリート σ _{ck} =18N/mm ²	0.770 × 0.100 × 10.0	0.770 m ³
同上型枠 無筋構造物	0.100 × 10.0	1.000 m ²
基礎碎石 RC-40 t=20cm	0.770 × 10.0	7.700 m ²

工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
カルハート工				式	1	
	作業土工			式	1	
		床掘り	土砂	m ³	121	
		埋戻し	流用土	m ³	47	
	プレキャストカルハート工			式	1	
		プレキャストボックス	B2500×H800～H1300	m	16.8	
		付帯工	2号管理口	箇所	1	
			1号閉塞工	箇所	1	
			2号閉塞工	箇所	1	
			3号閉塞工	箇所	1	
			4号閉塞工	箇所	1	
			1号擦付工	箇所	1	
			2号擦付工	箇所	1	

一般計算書

種 別：作業土工
 ブロック：作業土工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂		120.6 m ³
埋戻し 流用土		47.2 m ³

一般計算書

種 別：プレキャストカーポート工
 ブロック：プレキャストカーポート工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
プレキャストボックス B2500×H800～H1300	$L=3.181+10.971+2.638=16.79$	16.8 m

共通計算書

名称：プレキャストカルバート工計算書

【プレキャストボックス (B2500×H800)】			
＜プレキャストボックスカルバート＞			
B2500×H800×L1500	標準	定着部有	N= 2.0 本
#	標準	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1500	差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H800×L1500	差し筋付	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1500	右岸側壁開口490×400		
	差し筋付	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1500	右岸側壁開口400×400 (半割)		
	差し筋付	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1500	頂版開口600×600		
	差し筋付,	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L906	短尺	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H800×L906	短尺, 差し筋付		
	右岸側壁開口400×400 (半割)	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1350/916	斜切 (凸目地カット)		
	右岸側壁開口400×200	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H800×L1350/916	斜切 (凹目地カット)		
	右岸側壁開口φ200, 連結プレート付, 差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
			〔合計〕 N=3.0 本
			〔延長〕 L=3.181 m
【プレキャストボックス (B2500×H1100)】			
＜プレキャストボックスカルバート＞			
B2500×H1100×L1500	頂版開口500×500		
	グレーチング用凹部付		
	右岸側壁開口700×700 (半割)		
	差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1000	短尺 (凸目地フラット)		
	右岸側壁開口700×700 (半割), 差し筋付き	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/916	斜切 (凹目地カット)	定着部無	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/916	斜切 (凸目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/916	斜切 (凸目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/916	斜切 (凸目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
	右岸側壁開口200×200, 連結プレート付, 差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L750/1350	斜切 (凹目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
	フランジ金具付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/750	斜切 (凹目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
	フランジ金具付, 連結プレート付, 差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1350/750	斜切 (凸目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
	フランジ金具付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L750/1350	斜切 (凸目地カット)	定着部有	N= 1.0 本
	凹目地一部カット, フランジ金具付, 連結プレート付, 差し筋付	定着部有	N= 1.0 本
B2500×H1100×L1059/625	斜切 (凹目地カット)	定着部無	N= 1.0 本
			〔合計〕 N=10本
			〔延長〕 L=10.971 m

共通計算書

名称：プレキャストカルバート工計算書

【プレキャストボックス (B2500×H1300)】

<プレキャストボックスカルバート>

B2500×H1300×L1500 連結プレート付
差し筋付 定着部有 N= 1.0 本

B2500×H1300×L1132 短尺, 差し筋付
連結プレート付 定着部有 N= 1.0 本

[合計] N= 2.0 本

[延長] L=2.638 m

<敷モルタル> 1:3

$$V1 = 2.90 \times 0.02 \times (3.181 + 10.971 + 2.638) = 0.974 \text{ m}^3$$

<基礎コンクリート> $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

$$V2 = 3.10 \times 0.15 \times (3.181 + 10.971 + 2.638) = 7.807 \text{ m}^3$$

<同上型枠>

$$A = 0.15 \times 2 \times (3.181 + 10.971 + 2.638) = 5.037 \text{ m}^2$$

<基礎碎石> RC-40, t=20cm

$$V3 = 3.10 \times (3.181 + 10.971 + 2.638) = 52.049 \text{ m}^2$$

<PC鋼より線> $\phi 15.2\text{mm}$ 95.788 kg

<定着具> アンカープレート・グリップ 58 組

<連結用プレート> 6 個

<フランジ金具> 8 個

<2号管理口> N= 1 箇所

<1号閉塞工> N= 1 箇所

<2号閉塞工> N= 1 箇所

<3号閉塞工> N= 1 箇所

<4号閉塞工> N= 1 箇所

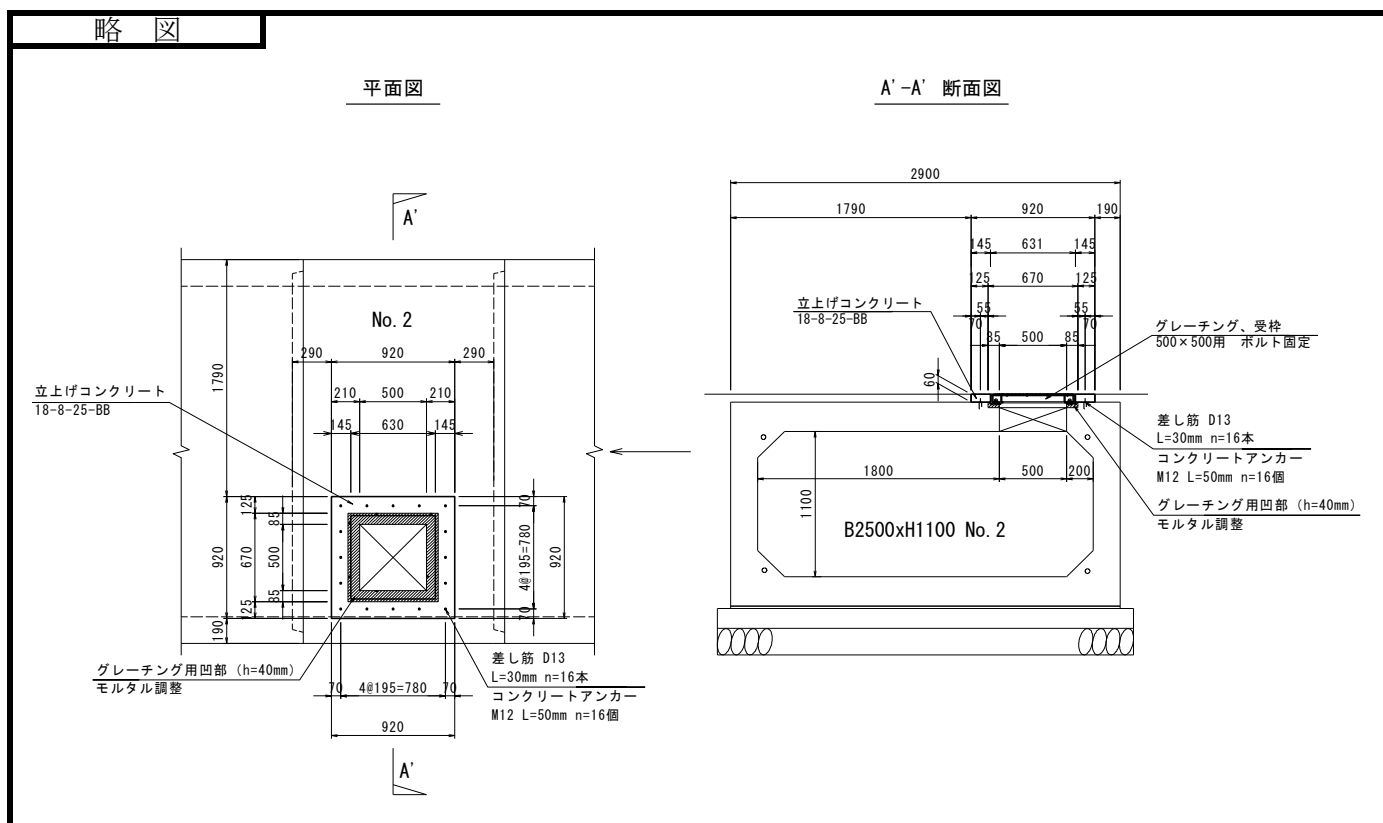
<1号擦付工> N= 1 箇所

<2号擦付工> N= 1 箇所

単位数量計算書

細 別：
規 格：2号管理口

1.0 箇所当り



材料/規格	算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$(0.92 \times 0.92 - 0.63 \times 0.63) \times 0.06$	0.027 m ³
型枠 小型構造物	$(0.92 + 0.63) \times 0.06 \times 4$	0.372 m ²
グレーチング蓋 T-25 500×500用 ボルト固定		1.0 組
モルタル調整 グレーチング用凹部	$(0.67 \times 0.67 - 0.50 \times 0.50) \times 0.04$	0.008 m ³

単位数計算書

細別： 規 格：1号閉塞工

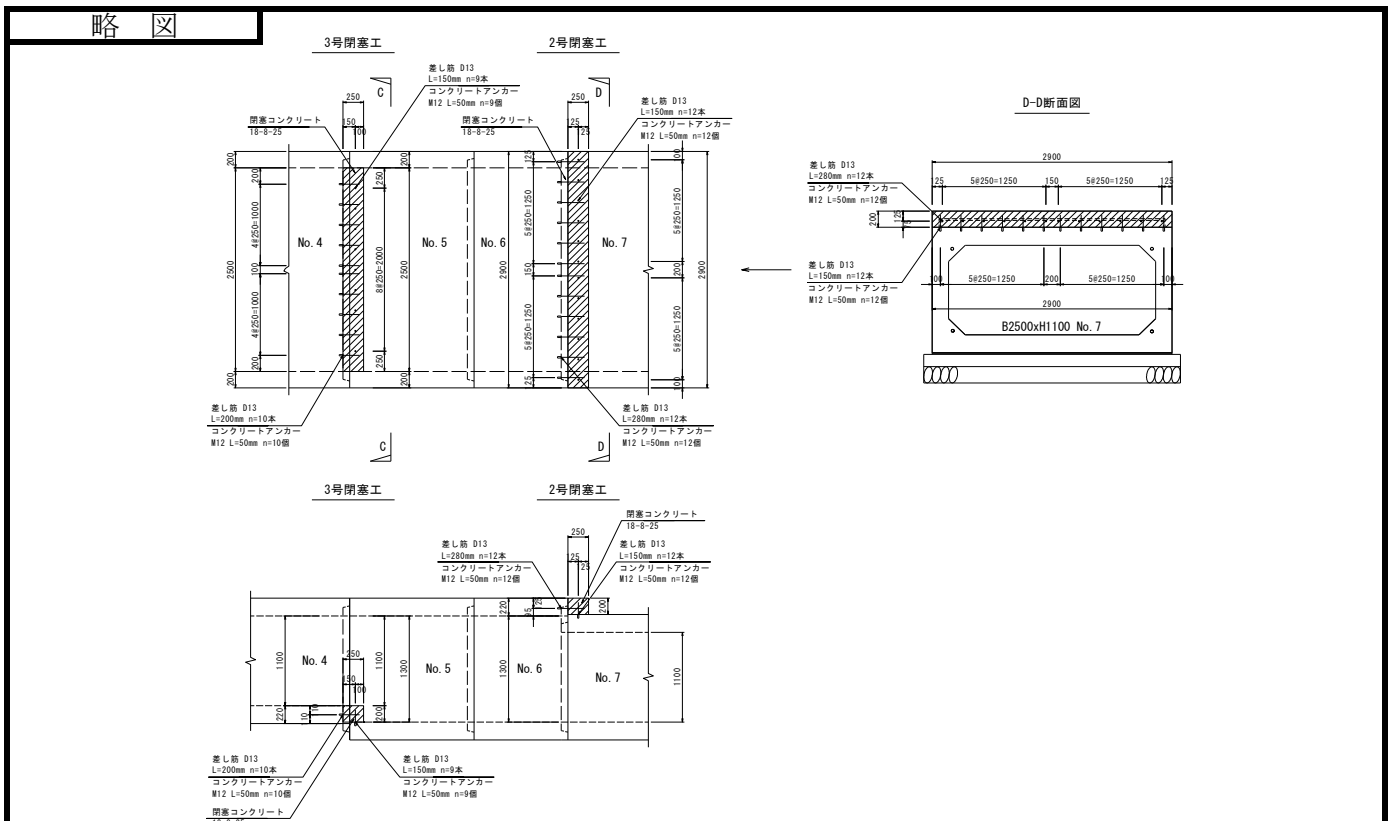
1.0 箇所当り

略 図			
材料/規格	算 式		数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.25 \times 0.30 \times 2.90$		0.218 m ³
型枠 小型構造物	$0.30 \times 2.90 + 0.25 \times 0.30 \times 2$		1.020 m ²

単位数量計算書

細別：
規 格：2号閉塞工

1.0 箇所当り

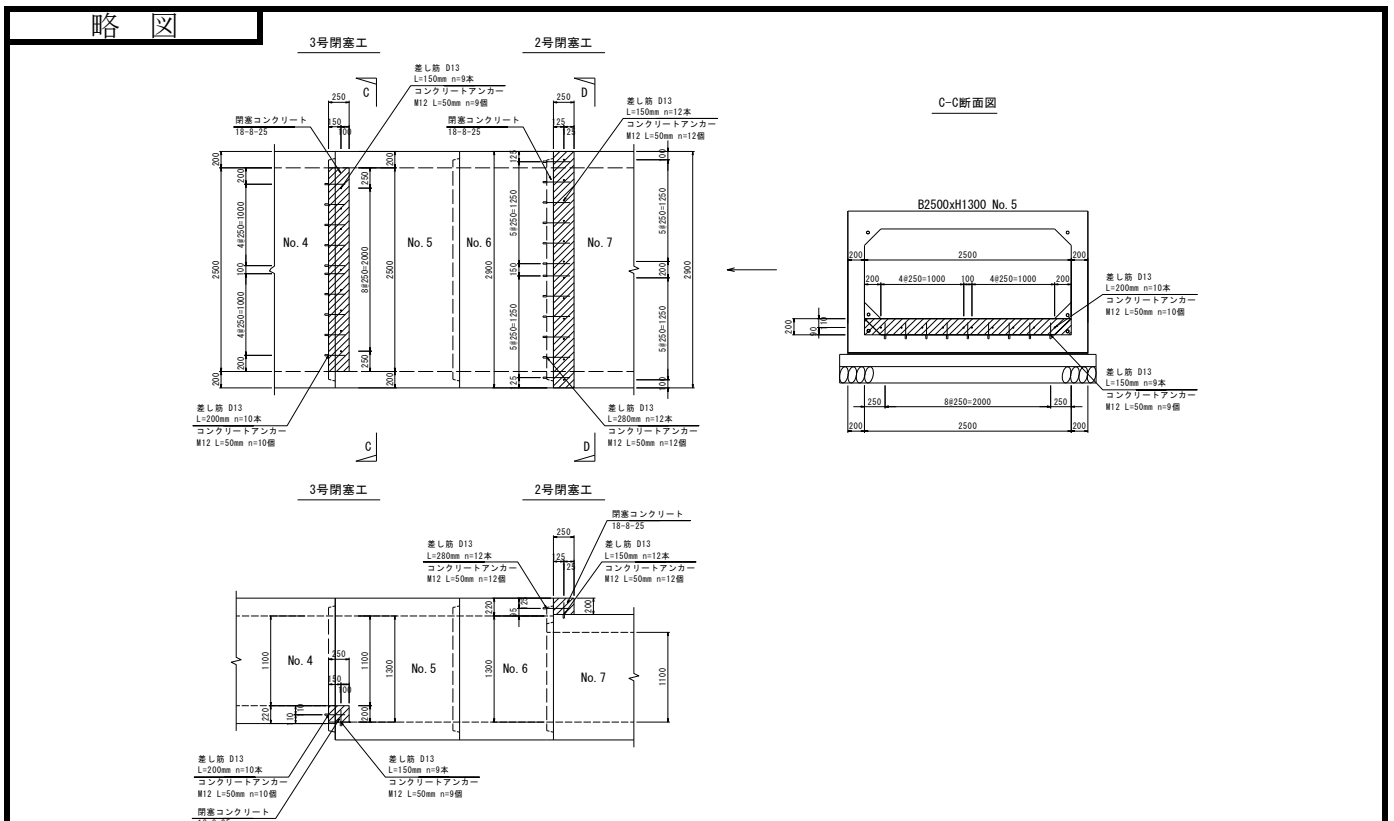


材料/規格	算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.25 \times 0.20 \times 2.90$	0.145 m ³
型枠 小型構造物	$0.20 \times 2.90 + 0.25 \times 0.20 \times 2$	0.680 m ²

単位数計算書

細別：
規 格：3号閉塞工

1.0 箇所当り



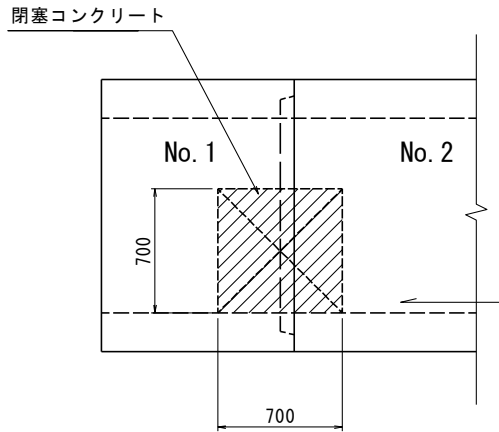
材料/規格	算 式	数 量
コンクリート σ ck=18N/mm ²	0.25 × 0.20 × 2.50	0.125 m ³
型枠 小型構造物	0.20 × 2.50	0.500 m ²

単位数計算書

細 別：
規 格：4号閉塞工

1.0 箇所当り

略 図

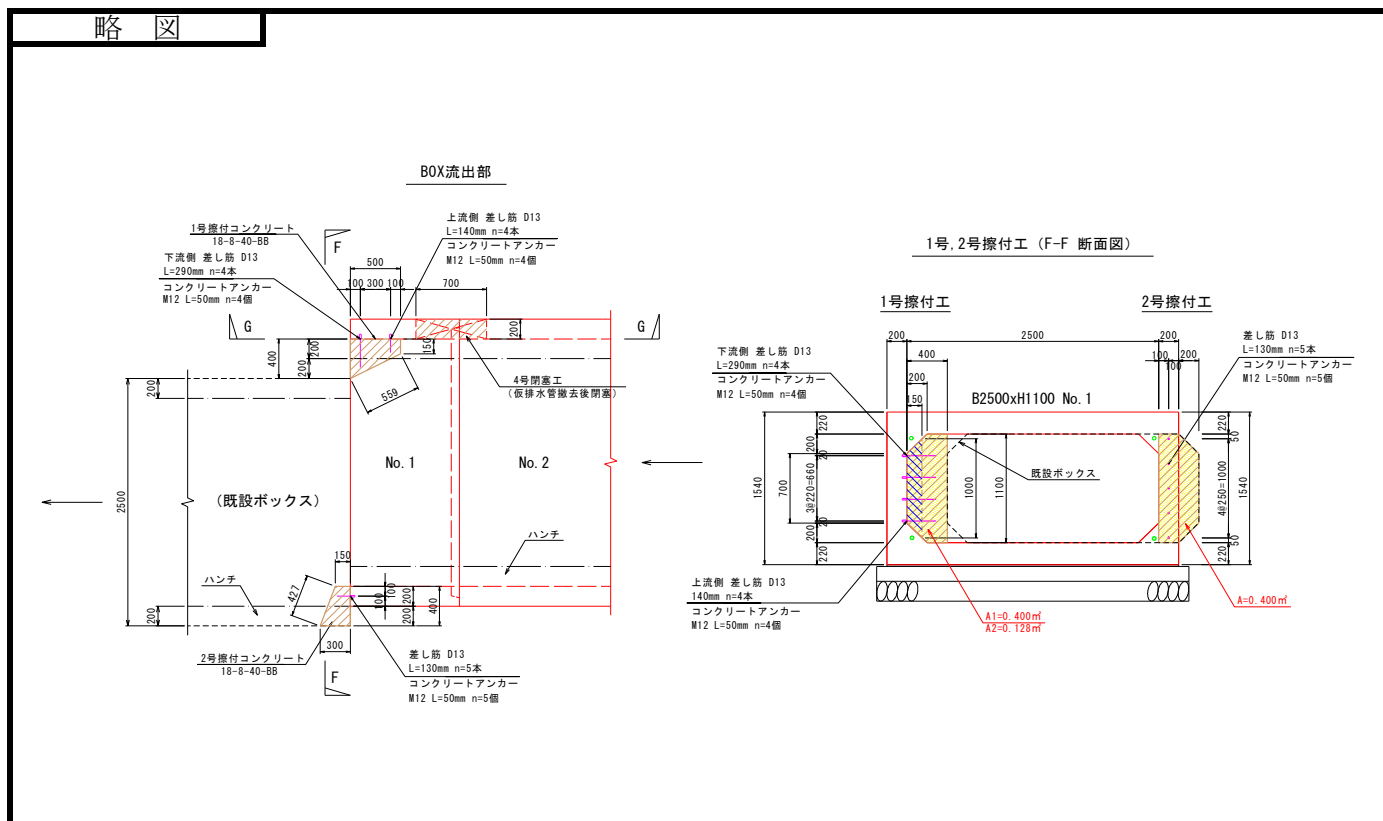


材料/規格	算 式	数 量
コンクリート σ ck=18N/mm ²	0.70 × 0.70 × 0.20	0.098 m ³
型枠 小型構造物	0.70 × 0.70 × 2	0.980 m ²

単位数計算書

細別：
規格：1号擦付工

1.0 箇所当り

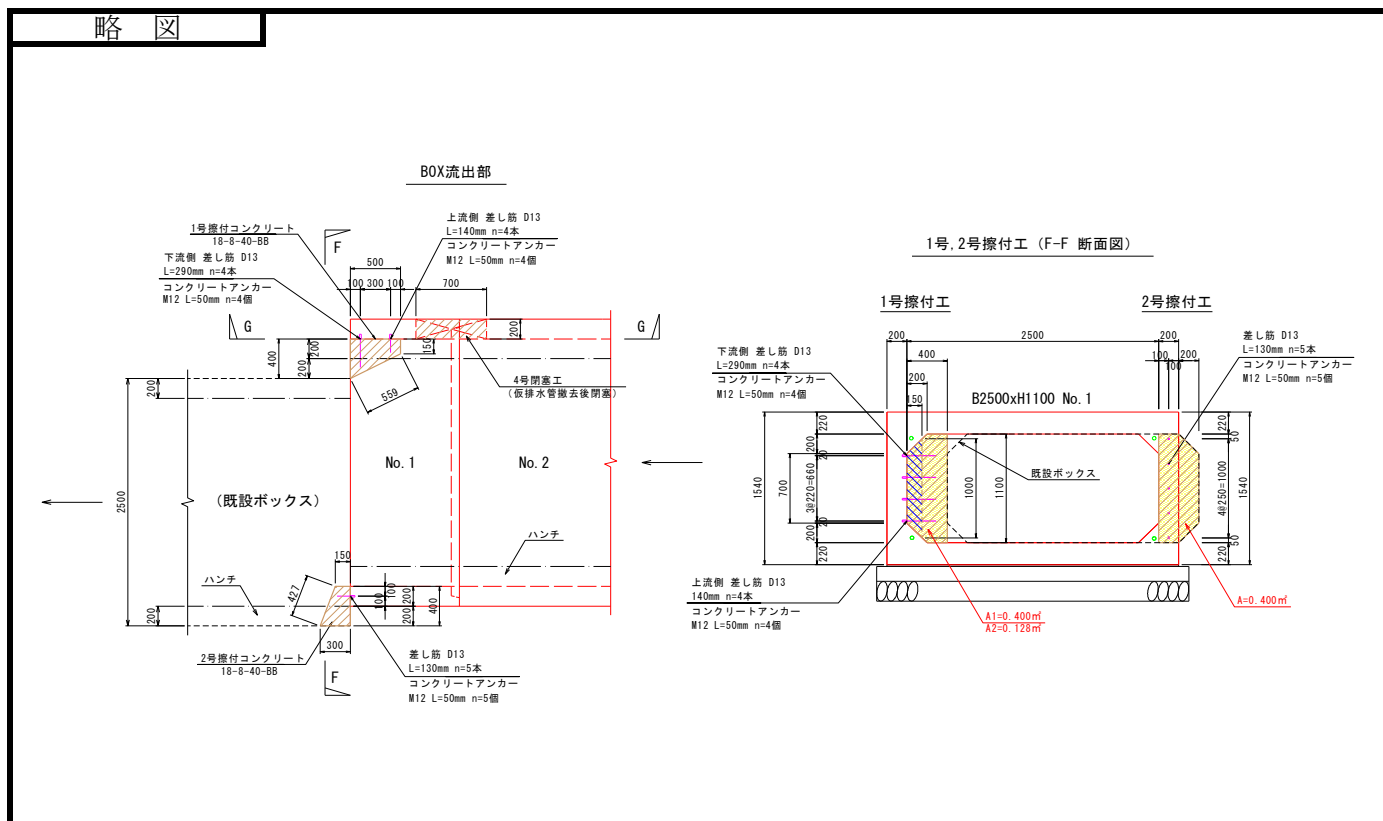


材料/規格	算式	数量
コンクリート σ ck=18N/mm ²	$(0.400+0.128) / 2 \times 0.500$	0.132 m ³
型枠 小型構造物	$0.400+0.128+0.559 \times 1.100$	1.143 m ²

単位数計算書

細別： 規 格：2号擦付工

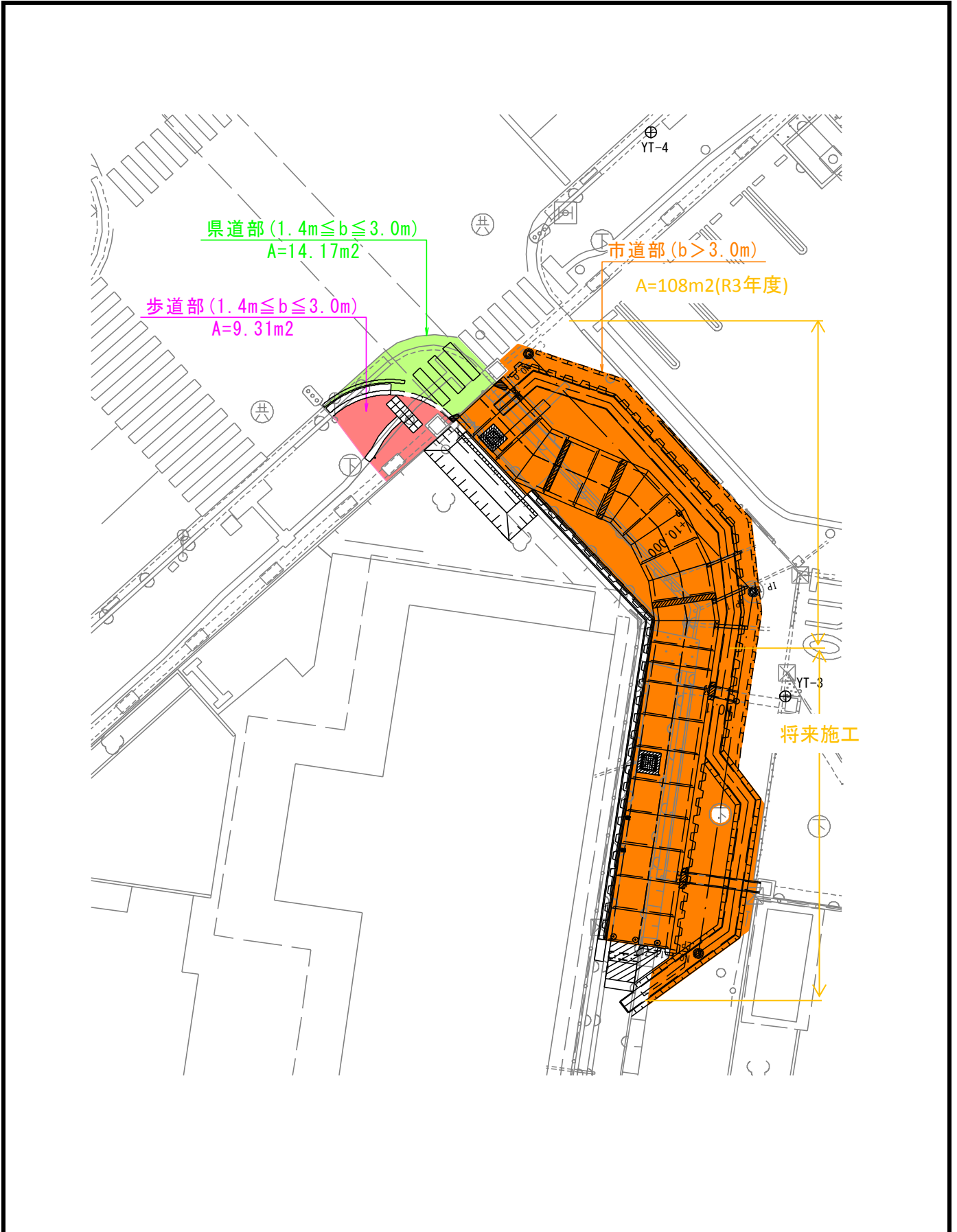
1.0 箇所当り



材料/規格	算 式	数 量
コンクリート σ ck=18N/mm2	$0.400 \times (0.150 + 0.300) / 2$	0.090 m3
型枠 小型構造物	$0.400 \times (0.427 / 0.400) + 0.150 \times 1.100$	0.592 m2

共通計算書

名称：舗装工計算書



一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：アスファルト舗装工
 区 分：

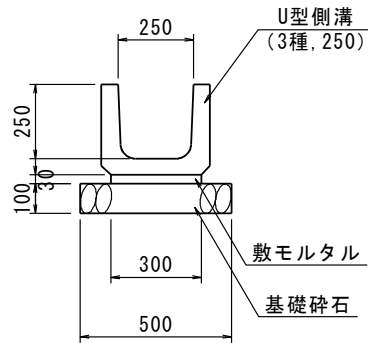
細別／規格	算 式 / 図	数 量
【県道部】 下層路盤 再生クラッシャーランRC-40 t=15cm		14.2 m ²
【県道部】 上層路盤 粒度調整碎石M-30 t=10cm		14.2 m ²
【県道部】 基層 再生粗粒度ストアス t=5cm 1.4m ≤ b ≤ 3.0m		14.2 m ²
【県道部】 表層 排水性アスコン t=5cm 1.4m ≤ b ≤ 3.0m		14.2 m ²
【市道部】 路盤 再生クラッシャーランRC-30 t=14cm		108.0 m ²
【市道部】 表層 再生密粒度アスコン t=4cm b > 3.0m		108.0 m ²
【歩道部】 路盤 再生クラッシャーランRC-30 t=10cm		9.3 m ²
【歩道部】 表層 再生密粒度アスコン t=3cm 1.4 ≤ b ≤ 3.0		9.3 m ²

単位数計算書

細 別：改良型U型側溝
規 格：3種, 250

10.0 m当り

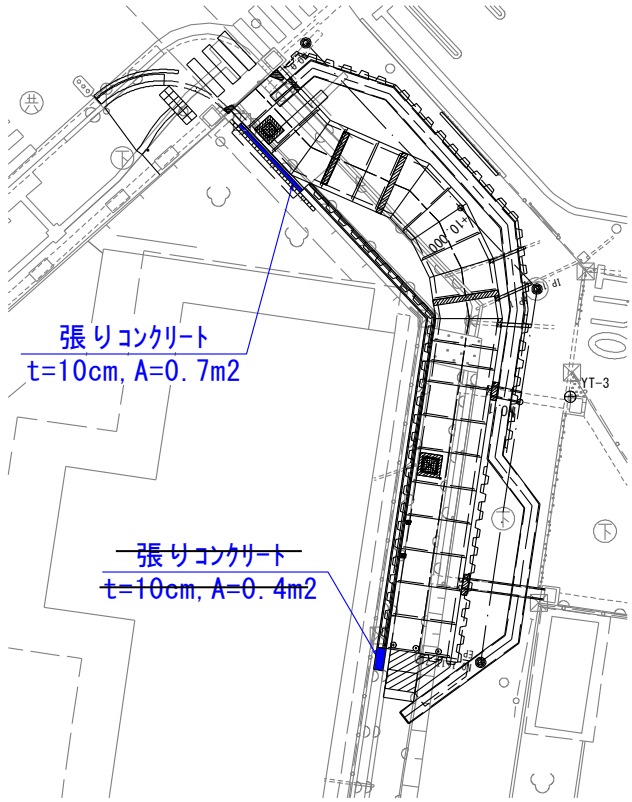
略 図



材料／規格	算 式	数 量
U型側溝 3種, 250, L=2000	10.0 / 2.0	5.0 個
敷モルタル 1 : 3	0.300 × 0.030 × 10.0	0.090 m ³
基礎碎石 RC-40 t=10cm	0.500 × 10.0	5.000 m ²
グレーチング		10 枚


一般計算書

種 別：張りコンクリート
 ブロック：張りコンクリート
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
張りコンクリート t=10cm	 <p>張りコンクリート t=10cm, A=0.7m²</p> <p>張りコンクリート t=10cm, A=0.4m²</p> <p>A = 0.7</p>	0.70 m ²

一般計算書

種 別：作業土工
 ブロック：作業土工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
埋戻し 流用土	<p>【歩道部埋戻し】</p> <p>歩道部断面A-A</p>  <p>埋戻し：0.02</p> <p>歩道部埋戻し = 0.02 × 3.0 m = 0.06 m³ BSC1P L=3.0m</p>	0.06 m ³

一般計算書

種 別：縁石工
 ブロック：縁石工
 区 分：

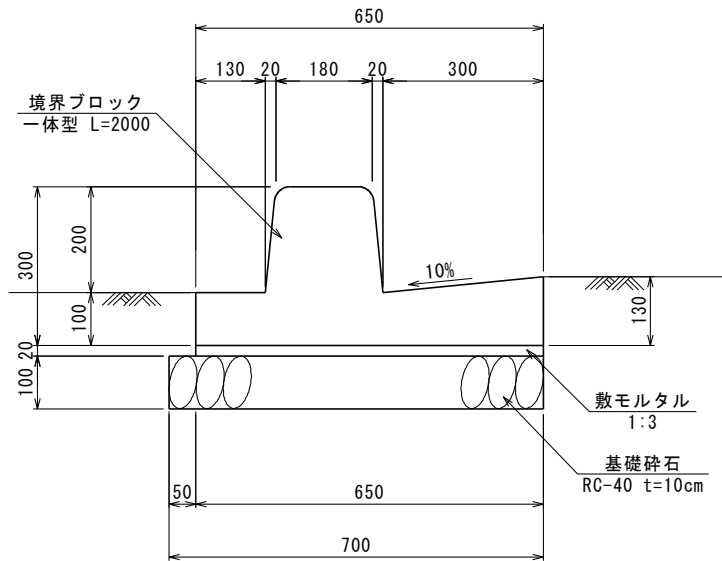
細別／規格	算 式 / 図	数 量
歩車道境界ブロック BSC1P	<p>The diagram shows a site plan with various curb segments. Red annotations indicate the following measurements: a curved curb segment labeled 'BSC1P L=3.0m', a straight curb segment labeled '切下げ型 L=1.5m', another straight curb segment labeled '切下げ型 (現場打ち) L=1.7m', and a long straight curb segment labeled '地先境界ブロック BB1 L=3.7m'. Other features include utility symbols like '共' and '六', and a 'TNO' sign.</p>	3.0 m
歩車道境界ブロック 切下げ型		1.5 m
歩車道境界ブロック 切下げ型 (現場打ち)		1.7 m
地先境界ブロック BB1		3.7 m

単位数計算書

細別：歩車道境界ブロック
規 格：BSC1P

10.0 m当り

略 図



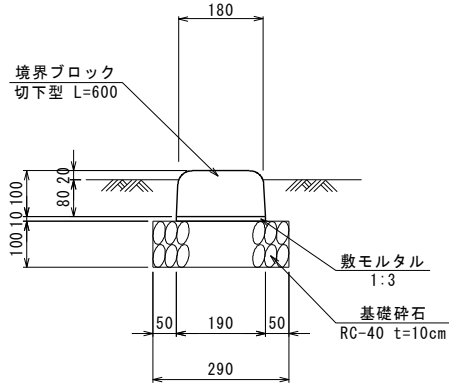
材料/規格	算 式	数 量
境界ブロック 一体型 L=2000	10.0 / 2.0	5.0 個
敷モルタル 1:3	0.650 × 0.020 × 10.0	0.130 m ³
基礎砕石 RC-40 t=10cm	0.700 × 10.0	7.000 m ²

単位数量計算書

細 別：歩車道境界ブロック
規 格：切下げ型

10.0 m当り

略 図



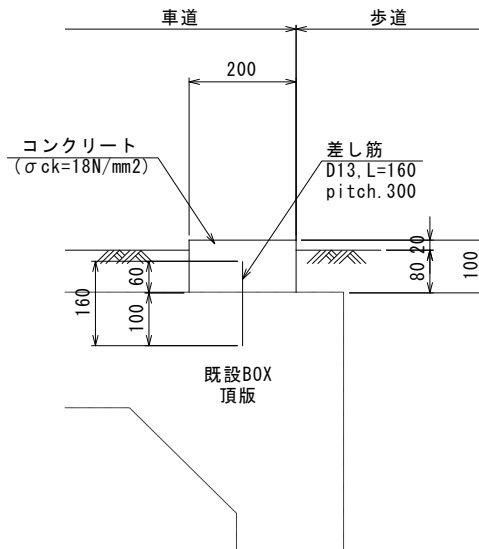
材料/規格	算 式	数 量
境界ブロック 切下げ型, L=600	10.0 / 0.6	16.7 個
敷モルタル 1:3	0.190 × 0.010 × 10.0	0.019 m ³
基礎砕石 RC-40, t=10cm	0.290 × 10.0	2.900 m ²

単位数量計算書

細 別：歩車道境界ブロック
 規 格：切下げ型（現場打ち）

10.0 m当り

略 図



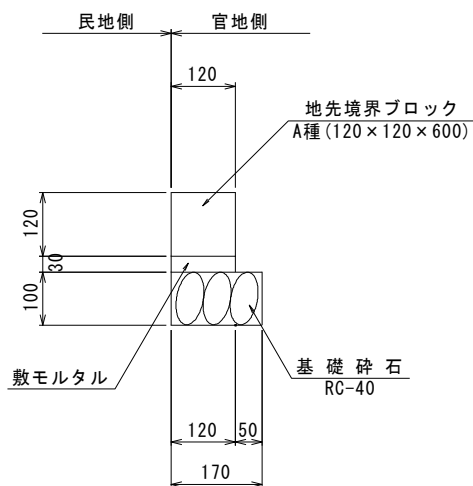
材料／規格	算 式	数 量
コンクリート σ ck=18N/mm2	0.200 × 0.100 × 10.0	0.200 m3
型枠 小型構造物	0.100 × 2 × 10.0	2.000 m2
差し筋 D13, L=160	10.0 / 0.3	33 本
削孔 D13用	10.0 / 0.3	33 孔

単位数計算書

細別：地先境界ブロック
規 格：BB1

10.0 m当り

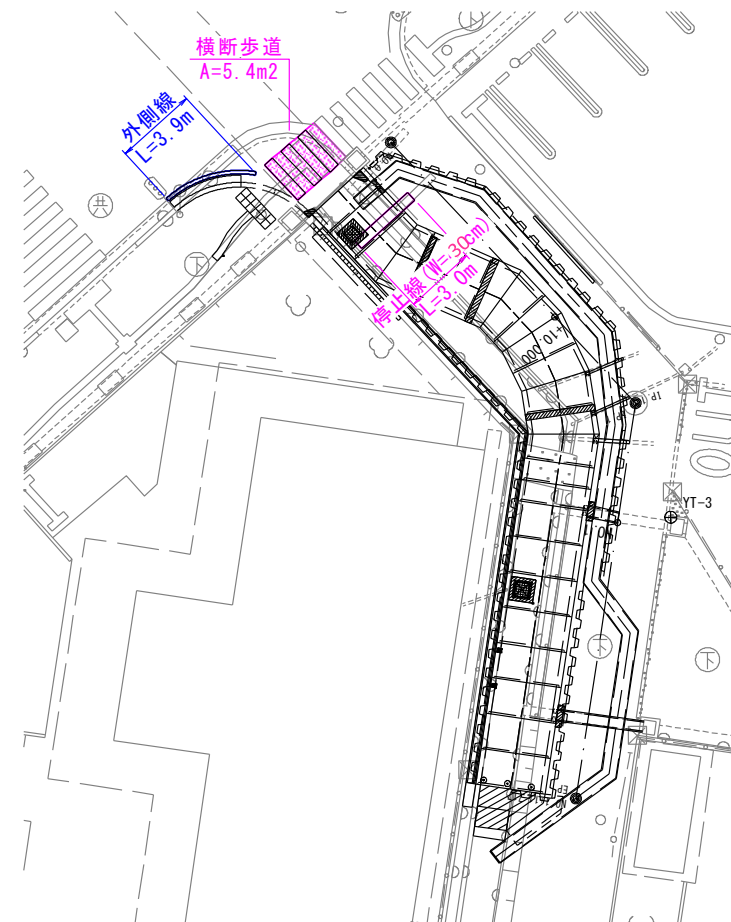
略 図



材料/規格	算 式	数 量
地先境界ブロック A種, B120×H120× L600	小構造物標準設計図集より	16.5 個
敷モルタル 1 : 3	〃	0.036 m3
基礎碎石 RC-40, t=10cm	〃	1.700 m2

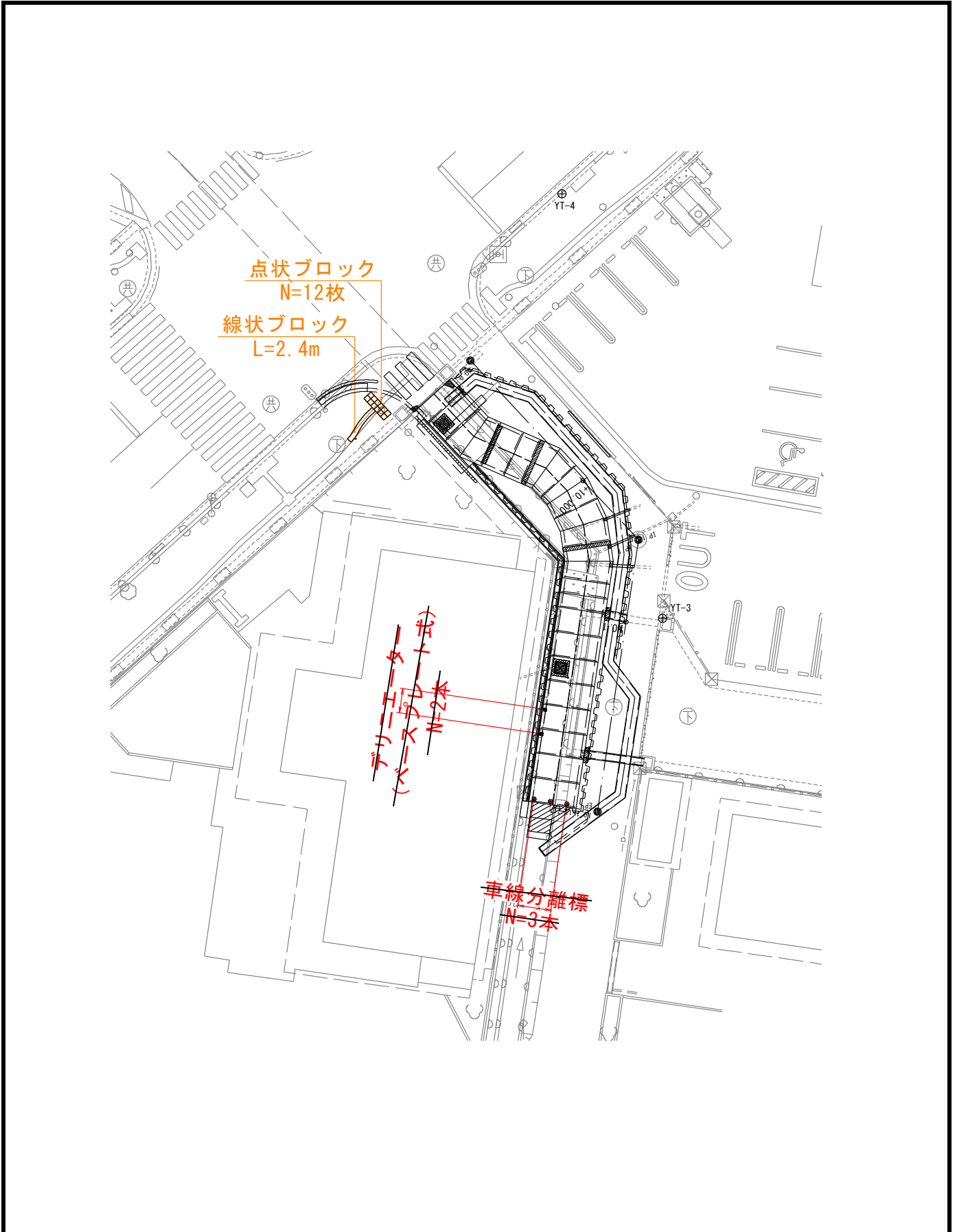
一般計算書

種 別：区画線工
 ブロック：区画線工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
溶融式区画線 白色 ゼブラ W=45 cm	 <p style="text-align: center;">横断歩道 (W=45cm) $5.4 \text{ m}^2 \div 0.9 = 6.0 \text{ m}$</p>	6.0 m
ペイント式区画線 白色 実線 W=15cm		3.9 m
溶融式区画線 白色 ゼブラ W=30 cm		3.0 m

共通計算書

名称：道路附属施設工計算書



一般計算書

種 別：特殊ブロック設置工
 ブロック：特殊ブロック設置工
 区 分：

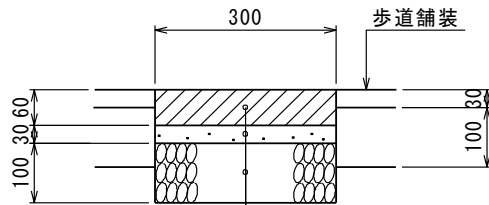
細別／規格	算 式 / 図	数 量
視覚障がい者誘導 用表示 点状ブロック	<p>【点状ブロック】 12枚</p> <p>面積 = 枚数 × 0.09m²/枚 = 12 × 0.09m²/枚 = 1.08 m²</p>	1.1 m ²
線状ブロック	<p>【線状ブロック】 2.4m</p> <p>枚数 = 延長 / 0.3 m/枚 = 2.4 / 0.3 m/枚 = 8 枚</p> <p>面積 = 枚数 × 0.09 m²/枚 = 8 × 0.09 m²/枚 = 0.72 m²</p>	0.7 m ²

単位数計算書

種別：特殊ブロック設置工
規格：

10.0 m2当り

略 図



誘導ブロック（点状・線状） t=6cm

敷砂 t=3cm

路盤：再生クラッシャーラン (RC-30) t=10cm

材料／規格	算 式	数 量
誘導ブロック 点状・線状, 30×30×6 (cm)	$10.0 \div (0.30 \times 0.30)$	111.1 枚
敷砂	10.0×0.03	0.3 m3
路盤 RC-30, t=10cm		10.0 m2

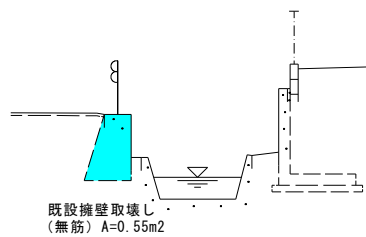
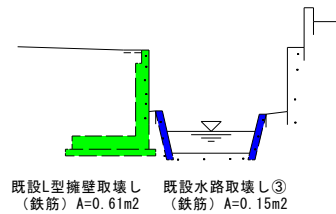
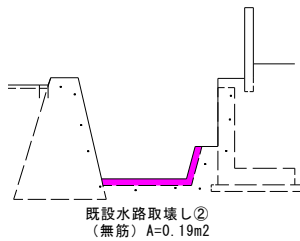
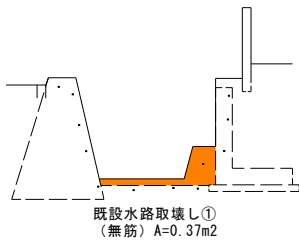
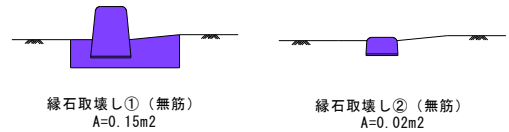
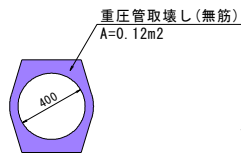
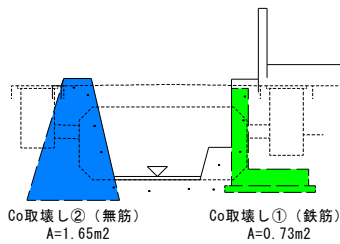
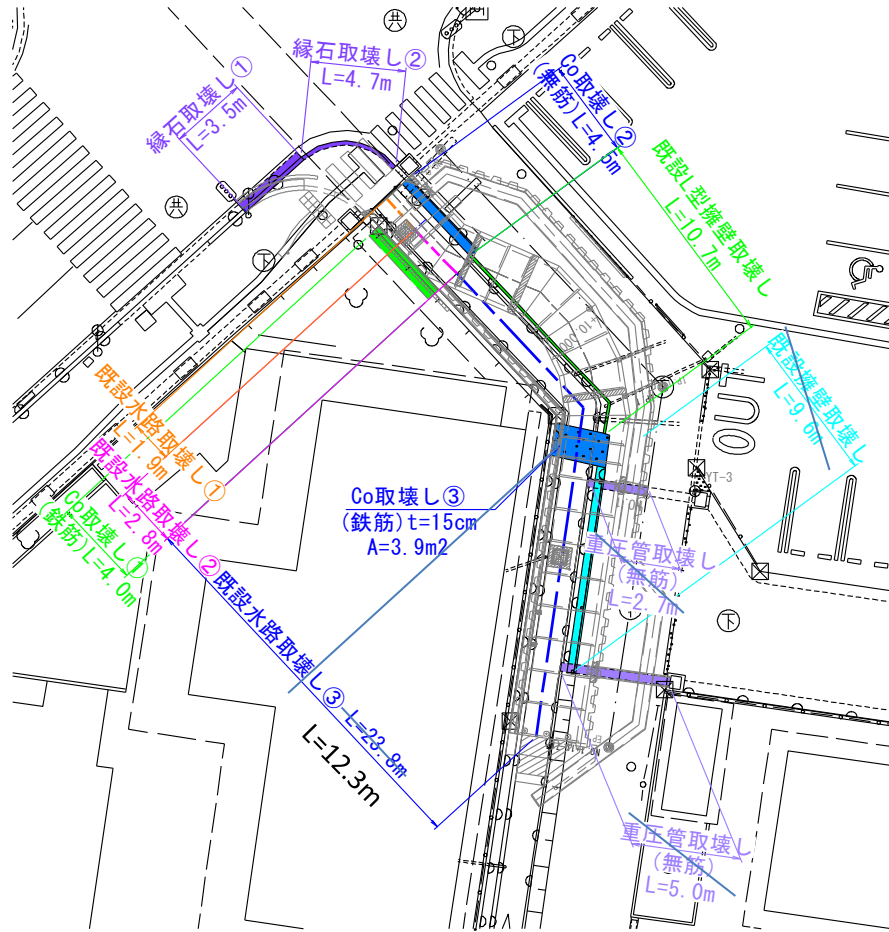
工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
構造物撤去工				式	1	
	構造物取壊し工			式	1	
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3	9	
			鉄筋構造物, 機械施工	m3	12	
		舗装版切断	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m	26	
		舗装版破碎	アスファルト舗装版, t=15cm以下	m2	102	
	排水構造物撤去工			式	1	
		排水管撤去	VP100	m	6	
			VP150	m	3	
	ブロック舗装撤去工			式	1	
		特殊ブロック撤去	視覚障がい者誘導用ブロック撤去	m2	3	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	無筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m3	9	
			鉄筋コンクリート構造物取壊し, 機械積込	m3	12	
			As舗装版破碎, 機械積込	m3	4	

構造物取壊し工計算書

名 称：構造物取壊し工計算書

【コンクリート構造物取壊し工】



構造物取壊し工計算書

名 称：構造物取壊し工計算書

【鉄筋構造物】

$$\text{Co取壊し①} \\ 0.73 \times 4.0 = 2.9 \text{ m}^3$$

$$\text{Co取壊し③} \\ 3.9 \times 0.15 = 0.6 \text{ m}^3$$

$$\text{既設L型擁壁取壊し} \\ 0.61 \times 10.7 = 6.5 \text{ m}^3$$

$$\text{既設水路取壊し③} \\ 0.15 \times 12.3 = 1.8 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 2.9 + 0.6 + 6.5 + 1.8 = 11.8 \text{ m}^3$$

【無筋構造物】

$$\text{Co取壊し②} \\ 1.65 \times 4.5 = 7.4 \text{ m}^3$$

$$\text{縁石取壊し①} \\ 0.15 \times 3.5 = 0.5 \text{ m}^3$$

$$\text{縁石取壊し②} \\ 0.02 \times 4.7 = 0.1 \text{ m}^3$$

$$\text{既設水路取壊し①} \\ 0.37 \times 1.9 = 0.7 \text{ m}^3$$

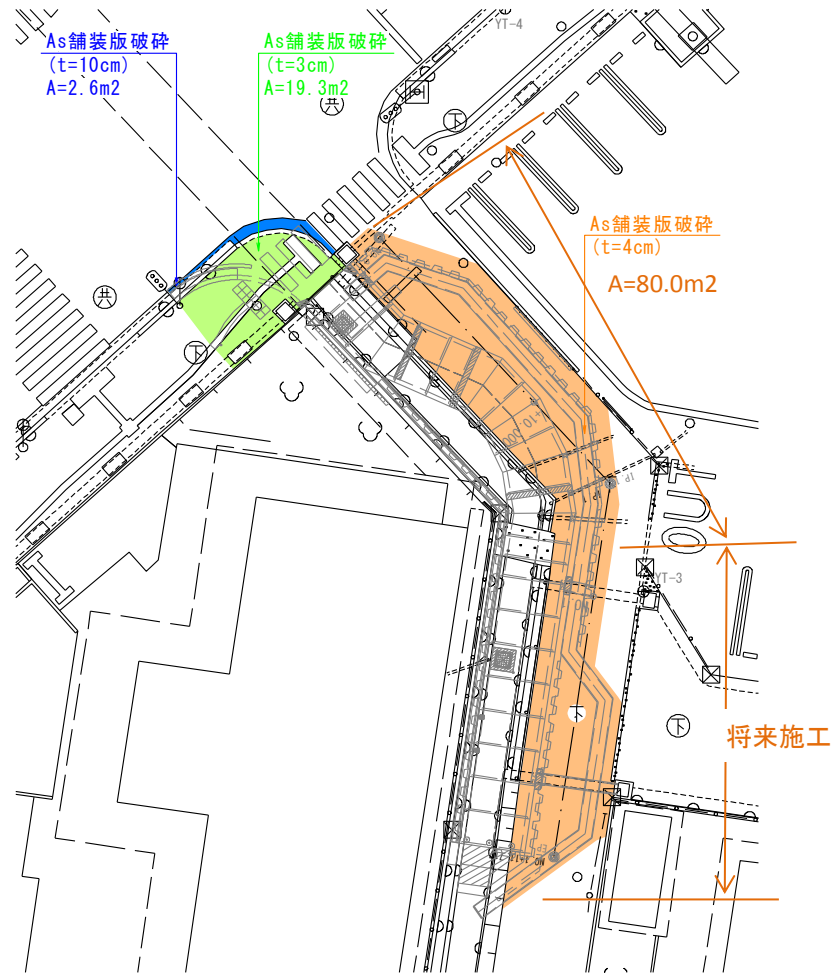
$$\text{既設水路取壊し②} \\ 0.19 \times 2.8 = 0.5 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 7.4 + 0.5 + 0.1 + 0.7 + 0.5 = 9.2 \text{ m}^3$$

構造物取壊し工計算書

名称：構造物取壊し工計算書

【舗装版破碎】



【As 舗装版破碎】

As t= 3cm 19.3 m²

As t= 4cm 80.0 m²

As t=10cm 2.6 m²

As t=15cm以下 $19.3 + 80.0 + 2.6 = 101.9$ m²

一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：構造物取壊し工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物, 機械 施工	構造物取壊し工計算書より	9.2 m ³
鉄筋構造物, 機械 施工	構造物取壊し工計算書より	11.8 m ³

一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：構造物取壊し工
 区 分：

細別／規格	算 式 図	数 量
舗装版切断 アスファルト舗装版, t=15cm以下	<p>As t=15cm以下 $9.3 + 2.4 + 1.2 + 6.2 + 7.3 = 26.40 \text{ m}$</p>	26.4 m

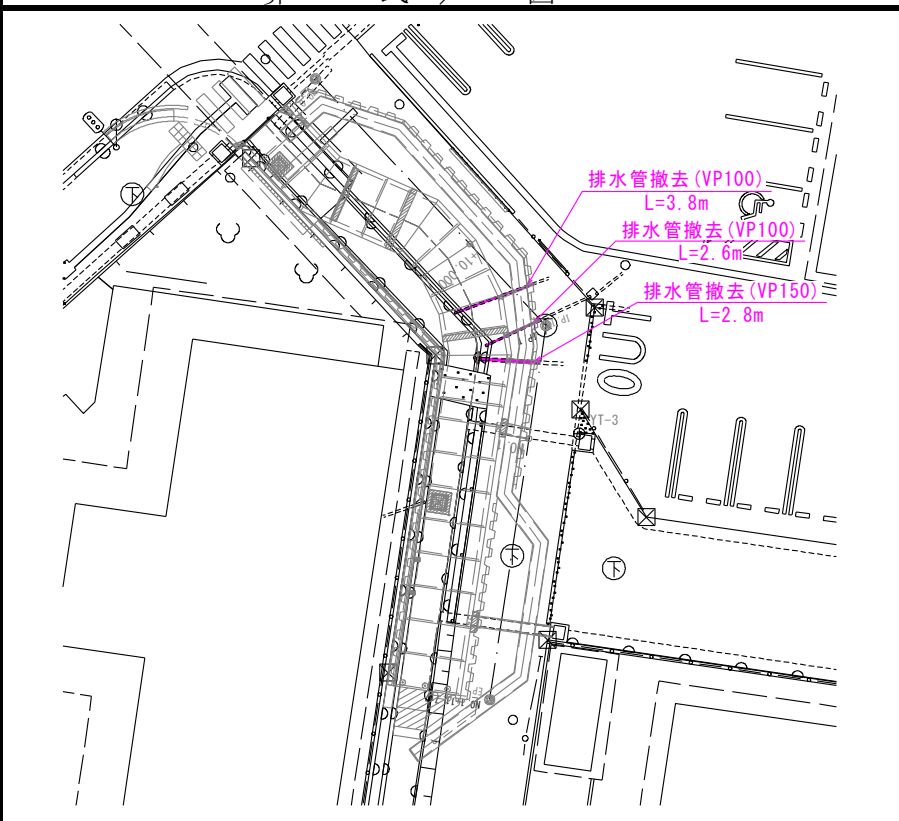
一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：構造物取壊し工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
舗装版破碎 アスファルト舗装版, t=1 5cm以下	構造物取壊し工計算書より	101.9 m ²

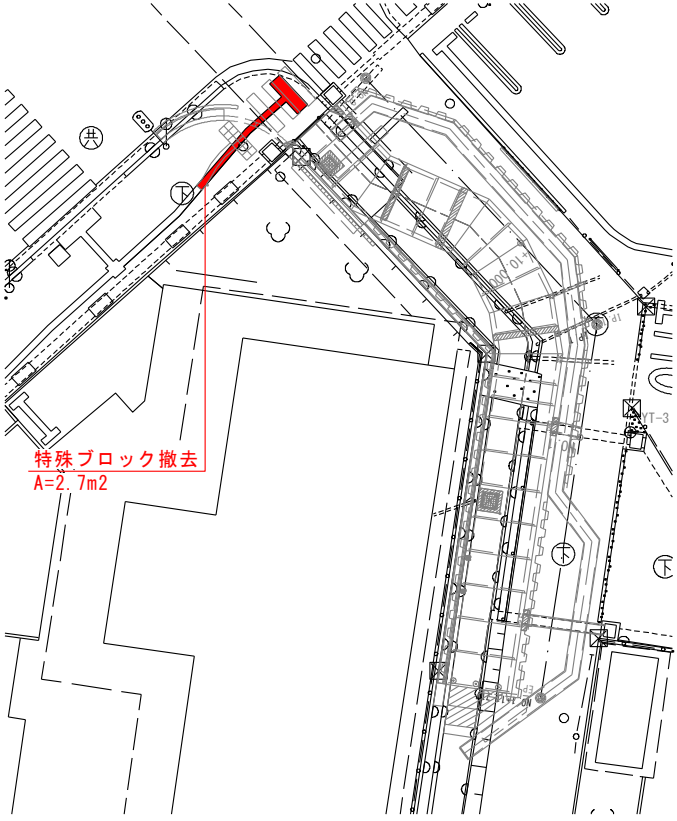
一般計算書

種 別：排水構造物撤去工
 ブロック：排水構造物撤去工
 区 分：

細別／規格	算 式 図	数 量
排水管撤去 VP100	 <p style="text-align: center; margin-top: 20px;"> $VP100 = 3.8 + 2.6 = 6.40 \text{ m}$ </p>	6.4 m
VP150	$VP150 = 2.8 \text{ m}$	2.8 m

一般計算書

種 別：ブロック舗装撤去工
ブロック：ブロック舗装撤去工
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
特殊ブロック撤去 視覚障がい者誘導 用ブロック撤去	 <p>特殊ブロック撤去 A=2.7m2</p>	2.7 m2

一般計算書

種 別：運搬処理工
 ブロック：運搬処理工
 区 分：

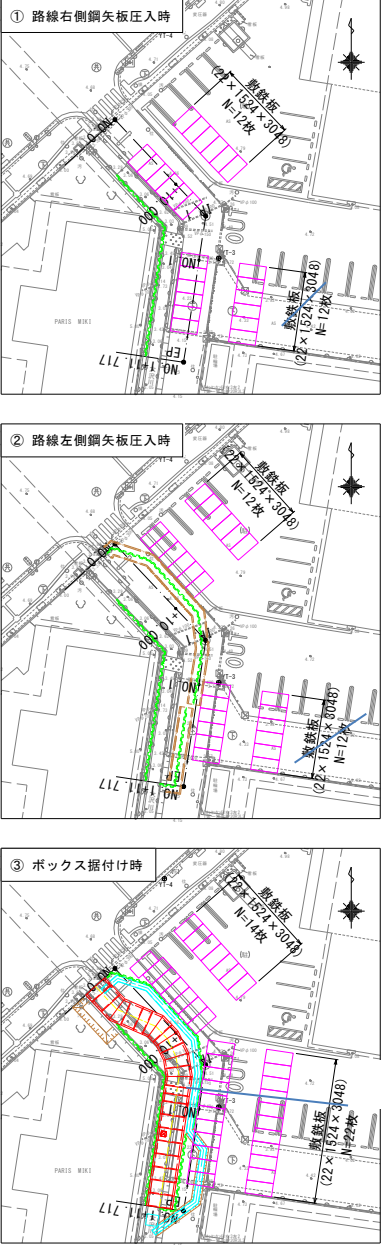
細別／規格	算 式 / 図	数 量
殻運搬 無筋コンクリート構造物 取壊し、機械積込	無筋コンクリート $V = 9.2 \text{ m}^3$ 特殊ブロック撤去 $t=6\text{cm}$ 特殊ブロック $V = 2.7 \times 0.06 = 0.162 \text{ m}^3$ 無筋コンクリート $V = 9.2 + 0.162 = 9.4 \text{ m}^3$	9.4 m^3
鉄筋コンクリート構造物 取壊し、機械積込		11.8 m^3
As舗装版破碎、機械積込	$t = 3\text{cm} \quad 19.3 \times 0.03 = 0.58 \text{ m}^3$ $t = 4\text{cm} \quad 80.0 \times 0.04 = 3.20 \text{ m}^3$ $t = 10\text{cm} \quad 2.6 \times 0.10 = 0.26 \text{ m}^3$ アスファルト舗装版 $0.58 + 3.20 + 0.26 = 4.04 \text{ m}^3$	4.0 m^3
殻処分 コンクリート殻（無筋）	$9.4 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 22.09$	22.1 t
コンクリート殻（鉄筋）	$11.8 \times 2.50 \text{ t/m}^3 = 29.5$	29.5 t
アスファルト殻	$4.0 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 9.4$ ※単位質量 無筋コンクリート、舗装版・・・2.35t/m ³ 鉄筋コンクリート・・・2.50t/m ³	9.4 t
現場発生品運搬 廃プラスチック（排水管撤去）		1 式

工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
仮設工				式	1	
	作業ヤード工			式	1	
		敷鉄板	設置・撤去	m2	203	
			賃料 (22×1524×3048)	枚	22	賃料日数42日
		車止めポスト	撤去・再設置, W2.0m, 門型	本	3	
			撤去・再設置, W3.0m, 門型	本	1	
	土留・仮締切工			式	1	
		床掘り	土砂	m3	7	
		路床盛土	流用土	m3	2	
		鋼矢板	打込, III型, 油圧式バイプロハンマ工法, 打込長9m以下	枚	91	Nmax<50, ウォータージェット併用, ラフテレンクレーン25t吊り
			引抜き, 油圧式バイプロハンマ工法, 引抜き長9m以下	枚	60	Nmax<50, ウォータージェット併用, ラフテレンクレーン25t吊り
			リース材, III型, L=7.5m	枚	60	賃料日数39日
			購入材, III型, L=8.0m	枚	16	
			購入材, III型, L=9.5m	枚	15	
			ガス切断工	箇所	31	
			現場発生品運搬	t	4	

一般計算書

種 別：作業ヤード工
 ブロック：仮設工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
敷鉄板 設置・撤去	 <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">N=8枚</p> <p>路線右側鋼矢板圧入時 12枚 路線左側鋼矢板圧入時 12枚 ボックス据付け時 22枚</p> <p>【設置・撤去】 $(12 + 12 + 22) \times 3.0 \times 1.5 = 202.5$</p>	202.5 m ²
賃料 (22×1524×3048)	<p>【賃料】 22 枚</p> <p>運搬 22 × 0.802t/枚 = 17.6 (共通仮設費へ計上)</p>	22.0 枚

一般計算書

種 別：作業ヤード工
 ブロック：仮設工
 区 分：

細別／規格	算 式 図	数 量
		箇所
車止めポスト 撤去・再設置, W2.0m, 門型		3.0 本
撤去・再設置, W3.0m, 門型		1.0 本

仮設工計算書

名称：土留・仮締切工

【鋼矢板（撤去）】Ⅲ型, 矢板長L=7.5m, 油圧式バイブロハンマ, 打込長9m以下(L=7.0m), 路線左側

打込 (打込長L=6.7m 油圧式バイブロハンマ工法)

$$N1 = (23.8) / 0.4 = 60 \text{ 枚}$$

引抜き (引抜き長L=6.7m 油圧式バイブロハンマ工法)

※打込枚数に同じ

リース材 (鋼矢板Ⅲ型 L=7.5m ※参考重量 60kg/m)

$$T1 = 0.06\text{t/m} \times 7.5\text{m/枚} \times 60\text{枚} = 27.0 \text{ t}$$

【鋼矢板（切断, 存置）】Ⅲ型, 矢板長L=8.0m, 油圧式バイブロハンマ, 打込長9m以下(L=6.5m), 路線右側

打込 (打込長L=6.5m 油圧式バイブロハンマ工法)

$$N2 = 6.4 / 0.4 = 16 \text{ 枚}$$

購入材 (鋼矢板Ⅲ型 L=8.0m ※参考重量 60kg/m)

$$T2 = 0.06\text{t/m} \times 8.0\text{m/枚} \times 16\text{枚} = 7.7 \text{ t}$$

ガス切断1 = 16 箇所

現場発生品運搬1 (撤去矢板長L=1.0m) = $0.06\text{t/m} \times 1.0 \times 16\text{枚} = 0.96 \text{ t}$

【鋼矢板（切断, 存置）】Ⅲ型, 矢板長L=9.5m, 油圧式バイブロハンマ, 打込長9m以下(L=6.5m), 路線右側

打込 (打込長L=6.5m 油圧式バイブロハンマ工法)

$$N3 = 6.0 / 0.4 = 15 \text{ 枚}$$

購入材 (鋼矢板Ⅲ型 L=9.5m ※参考重量 60kg/m)

$$T3 = 0.06\text{t/m} \times 9.5\text{m/枚} \times 15\text{枚} = 8.6 \text{ t}$$

ガス切断2 = 15 箇所

現場発生品運搬2 (撤去矢板長L=3.0m) = $0.06\text{t/m} \times 3.0 \times 15\text{枚} = 2.7 \text{ t}$

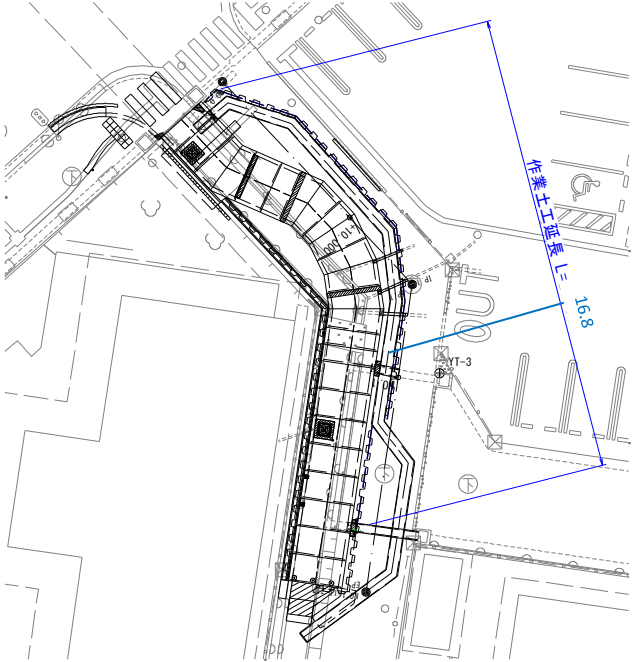
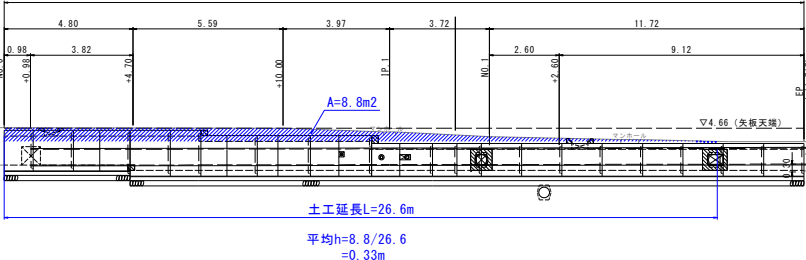
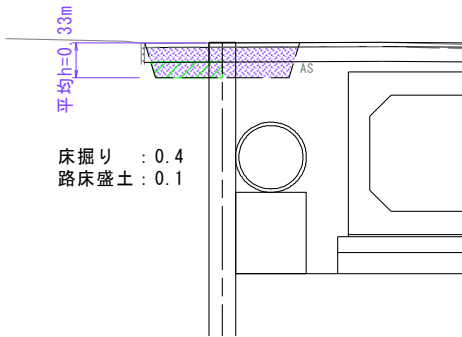
数量集計表

種 別：土留・仮締切工
規 格：

細 別	規 格	単 位	作業土工	Ⅲ型 矢板長L=7.5m(撤去)	Ⅲ型 矢板長L=8.0m(切断・存置)	Ⅲ型 矢板長L=9.5m(切断・存置)	残土処理工	合 計	摘 要
床掘り	土砂	m3	11.8					11.8	
路床盛土	購入土	m3	3.0					3.0	
鋼矢板	打込, Ⅲ型, 油圧式パイプロハンマ工法, 打込長9m以下	枚		60	16	15		91	Nmax<50 ウォーターシット併用 ラフテレンクレーン25t吊り
	引抜き, 油圧式パイプロハンマ工法, 引抜き長9m以下	枚		60				60	Nmax<50 ウォーターシット併用 ラフテレンクレーン25t吊り
	リース材, Ⅲ型, L=7.5m	枚		60				60	
	購入材, Ⅲ型, L=8.0m	枚			16			16	
	購入材, Ⅲ型, L=9.5m	枚				15		15	
	ガス切断工	箇所			16.0	15.0		31.0	
	現場発生産品運搬	t			1.0	2.7		3.7	
土砂等運搬		m3					4.9	4.9	仮水路工残土含む

一般計算書

種 別：土留・仮締切工
 ブロック：作業土工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂	<p>【作業土工延長平面図】</p>  <p>【根拠図】</p> <p style="text-align: center;">縦断図</p> <p style="text-align: center;">FLOW</p> <p style="text-align: center;">29.80</p>  <p style="text-align: center;">A=8.8m²</p> <p style="text-align: center;">土工延長L=26.6m</p> <p style="text-align: center;">平均h=8.8/26.6 =0.33m</p> <p>【断面図】</p>  <p style="text-align: center;">平均h=0.33m</p> <p style="text-align: center;">AS</p> <p style="text-align: center;">床掘り : 0.4 路床盛土 : 0.1</p>	
	床掘り = 0.4 × 16.8 = 6.7	6.7 m ³
路床盛土 購入土	路床盛土 = 0.1 × 16.8 = 1.7	1.7 m ³

一般計算書

種 別：土留・仮締切工
ブロック：残土処理工
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
土砂等運搬		4.8 m ³
残土等処分		4.8 m ³

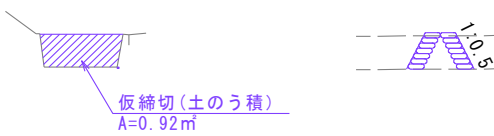
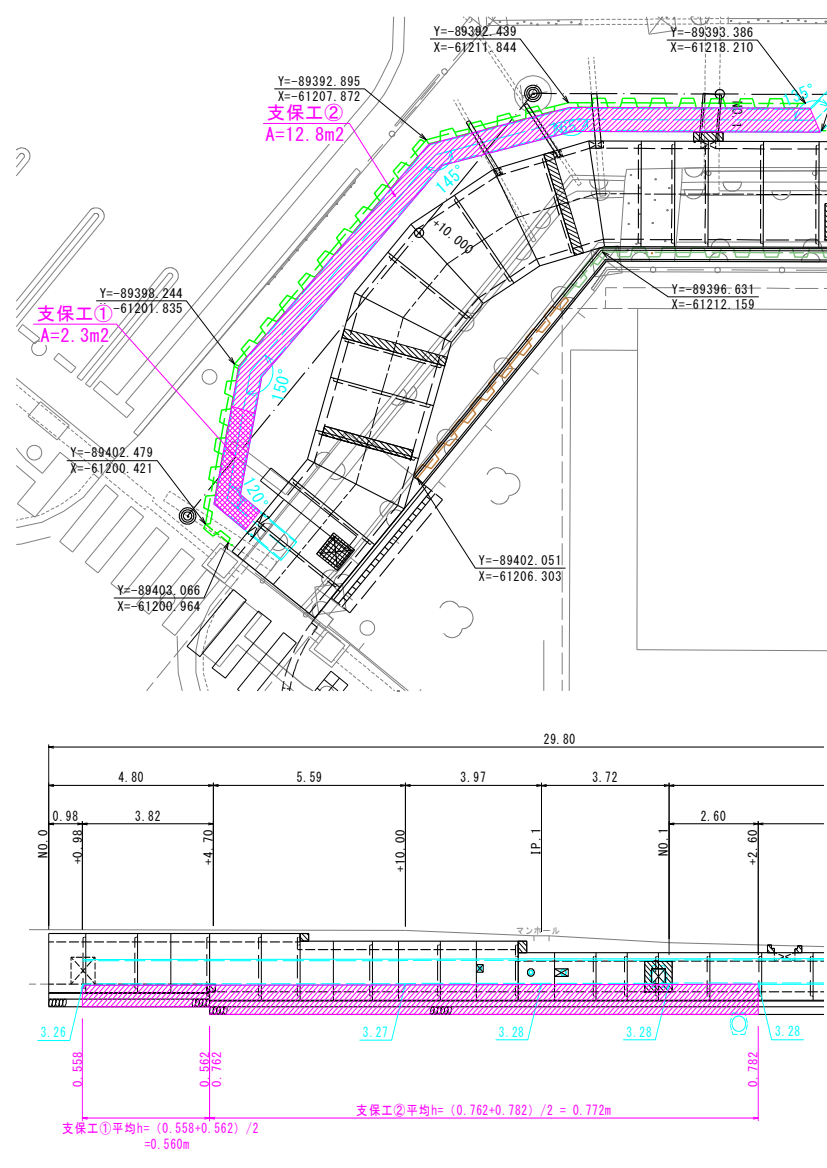
一般計算書

種 別：仮水路工
 ブロック：仮水路工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り(仮排水管 設置時) 土砂	【根拠図】 	

一般計算書

種 別：仮水路工
 ブロック：仮水路工
 区 分：

細別／規格	算 式／ 図	数 量
仮排水管 高密度ポリエチレン管 φ600 設置・撤去		23.1 m
土のう積 小口並べ, 流用土, 仕拵・積立・撤去	 <p style="text-align: center;">土のう積 $0.92 \times 2 = 1.84$</p>	1.84 m ²
支保工 パイプサポート支保(小規模)	 <p style="text-align: center;"> $2.3 \times 0.560 + 12.8 \times 0.772 = 11.2$ </p>	11.2 空m ³

一般計算書

種 別：運搬費
 ブロック：運搬費
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
仮設材運搬費	※仮設工 鋼矢板 リース材 III型 L=7.5m W1=27.0t ※仮設工 敷鉄板 W2=17.6t $\Sigma W = 27.0 + 17.6 = 44.6$	44.60 t